

2018 年（平成 30 年） 度

藤沢市市民活動支援施設 管理運営事業報告書

（市民活動推進センター・市民活動プラザむつあい）



2019 年（令和元年）5 月

藤沢市市民活動支援施設 指定管理者
認定特定非営利活動法人 藤沢市民活動推進機構

藤沢市市民活動支援施設 管理運営事業報告書 目次

1. 藤沢市市民活動支援施設 総括	5
(1) 全体総括	
・はじめに	
・本指定管理期間（2018～2022年度）で目指す市民活動支援	
・年度重点取り組み目標に関して	
・いままでの20年、これからの20年	
2. 藤沢市市民活動支援施設 報告	8
(1) 市民活動支援施設全体	
(2) 市民活動推進センター	10
(3) 市民活動プラザむつあい	12
(4) 各種業務に関して	14
(5) 市民活動に関する人材の育成およびネットワーク化の推進に関する業務	23
(6) 市民活動に関する情報の収集および提供に関する業務	27
(7) 藤沢市市民活動推進計画に定める事業に関する業務	30
(8) 市民活動に関する調査および研究に関する業務	30
(9) 市民活動に関する人材の育成および各種相談に関する業務	31
(10) 会計報告（全体）	35
3. 本館：市民活動推進センター 企画等事業報告	37
(1) 本館総括	
(2) 市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務	37
(3) 会計報告（本館）	43
4. 分館：市民活動プラザむつあい 企画等事業報告	44
(1) 分館総括	
(2) 市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務	44
(3) 市民活動に関する人材の育成および交流に関する業務	46
(4) 会計報告（分館）	47

※本報告書に記載している団体の法人格は、略称で表記しています。

(N) ----- 特定非営利活動法人またはNPO法人

(認N) ---- 認定特定非営利活動法人または認定NPO法人

(公財) --- 公益財団法人

(一社) --- 一般社団法人

(株) ----- 株式会社

1. 藤沢市市民活動支援施設 総括

(1) 全体総括

・はじめに

2017年10月17日（火）に行われた「藤沢市市民活動支援施設指定管理者公開プレゼンテーション」を経て、藤沢市より「指定管理者指定等決定通知書」を頂き、2018年4月1日から2023年3月31日までの5事業年度にわたり、特定非営利活動法人藤沢市市民活動推進機構（以下、当団体）が藤沢市市民活動支援施設「本館：藤沢市市民活動推進センター（以下、推進センター）」および「分館：藤沢市市民活動プラザむつあい（以下、プラザむつあい）」の指定管理者に指定されました。

各施設の特性を活かし、本館では、総合的なサービスの徹底、組織基盤強化による自立化支援や、相談・マッチング機能の強化、従前サービスに囚われない先駆事業の実践を意識し、分館では、地域に根付いた事業として、地域人材の育成・地域資源の発掘・地域環境の巻き込み・地域連携の強化を意識する等、各施設特徴を持って事業展開を実施します。

そこで、今後5年間の年度重点取り組み目標を次の通り定めました。

2018年度：課題 -市民活動・地域活動の課題抽出と解決手法の構築-

2019年度：評価 -自らを律するために-

2020年度：機運 -組織、個人、地域を超えた市民活動の発展-

2021年度：検証 -遺産で終わらせないためには-

2022年度：連携 -中間支援組織の在り方を考察する-

・本指定管理期間（2018～2022年度）で目指す市民活動支援

従前、推進センターでは市民活動組織の自立の支援を中心的な目標とし、そのための事業を重点的に実施してきました。しかしながら、支援対象を市民組織にターゲットを絞った支援事業のみでは、市民活動組織の人的・資金的・情動的な資源の充足が図れないことも徐々に傾向として見えてきていました。

当団体は、前指定管理期間において、湘南台地区（湘南台市民活動プラザ）、そして移転した六会地区（プラザむつあい）に拠点を持つことになったことをきっかけに、組織支援に加え、地区の拠点では新たに興味を持つ市民の活動を促すことにも注力をしてまいりました。

今回、新たな指定管理期間を迎えるにあたり、これまでの経験を活かしながらも、様々なサービスの見直しを図り、社会に求められる市民活動のあり方、参加者がやりがいを持てる活動について、ともに歩んでいきたいと考えます。

また、今期指定管理者の選定に係る当団体の評価点が低かったこと（220点中157点）により、様々な機会において団体の考え方や意見を述べさせていただきました。特に、指定管理者募集要項に記載された新たなキーワードである「アウトリーチ」「ネットワーク」「ボトムアップ」は、様々な意味に捉えられることができ、行政と指定管理者が目指していることの意識合わせをすることが重要であると考えました。

当団体の考えとして、「アウトリーチ」として、地域に情報を提供し、地域で研修や相談会を実施し、地域で活躍する人を育み、まちづくりに興味を持つ市民意識の醸成を図ります。

そして、市民意識を持つ市民の皆さんが「ネットワーク」の芯となり、新たな活動が始まると期待しています。勿論、既存組織の情報共有および活動の場としての「ネットワーク」も必要に応じて開いていきます。

このような展開がスムーズに行われることにより、藤沢市内で活動する市民活動組織と活動する市民の意識変革を図っていくことができ、これが「ボトムアップ」というキーワードに繋がり、結果、支援施設の目的である、市民活動の推進に寄与するものと考えています。

・年度重点取り組み目標に関して

本年度は「市民活動・地域活動の課題抽出と解決手法の構築」という重点目標に基づき、各事業に本エッセンスを取り入れて運営をしました。

その中で、ひと際大きな展開を見せたものが、市民提案の仕組みの構築です。2017年9月に事業終了した「藤沢市市民電子会議室（愛称:こみゅっとフジサワ）」は藤沢市における市民提案制度を担う存在として、ウェブ上のオンライン掲示板サービスとオフライン交流会等の運営を20年近く展開し、市民提案が数多く実現している実績があります。

当団体は、事業が終了した後も市民提案制度の必要性・重要性を鑑み、新しい時代に向けた市民提案の仕組みを研究する必要があると考えました。

今年度、市民提案の仕組みを研究するため、まず他市・他県の事例を参考に、検証企画として「フジソン（フジサワ・アイデアソン）2018」を実施し、市民の意見・アイデア等の「想い」をカタチにすること、それを実現するための方策を考えました。（クリスマス交流会内にて実施）

ただし、本企画は市民電子会議室と同等のサービス・事業を行うことが目的ではなく、市民が自分事として市民活動や地域活動に向かうために、中間支援組織は何かできるか、を研究するものでした。

これにより次年度以降、支援施設の2つ目の柱となる「地域人材の育成講座」へもつなげていきたいと考えています。

・今後に向けて

本年は、「特定非営利活動促進法」施行20年目（1998年施行）として、今までの20年を振り返り、今後の20年を思い描く機会となりました。加えて、「一般社団法人および一般財団法人に関する法律」施行10年目（2008年施行）という節目の年となりました。

休眠状態のNPO法人に関する報道が新聞等で取り上げられる昨今、推進センターでも「NPO法人の解散」に関する相談が徐々に増えてきており、これからの非営利法人の在り方、そして団体を支援する中間支援組織の在り方を考える時期に来ていると考えます。

また、非営利組織を取り巻く環境は日々変化しており、全国規模で言えば、休眠預金活用法（※1）がスタートすることにより財政的支援の在り方が大きく変わることが予想されます。

神奈川県では総合計画の一つである「人生100歳時代の設計図（※2）」の動きが活発になってきています。足元の藤沢市では2018年度から「NPO運営相談サポートテラス（※3）」がスタートし、2019年度からの新たな「藤沢市市民活動推進計画（※4）」の策定されました。加えて、2020年には東京オリンピック

ック・パラリンピック競技大会のセーリング競技（※5）の会場となることから、市全体で市民活動・地域活動への参加・期待が今以上に大きくなるでしょう。

このように、内外の様々な事象・情報・変化をアンテナ高く意識・収集・対応しながら、引き続き市民活動支援に邁進していきたいと思えます。

参考ページ紹介

※1：休眠預金活用法（金融庁 HP）

<https://www.fsa.go.jp/policy/kyuminyokin/kyuminyokin.html>

※2：人生 100 歳時代の設計図（神奈川県 HP）

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/r5k/100ylife/index.html>

※3：NPO 運営相談サポートテラス（藤沢市 HP）

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/jiti-s2/kurashi/jiti/nposupportterrace.html>

※4：藤沢市市民活動推進計画（藤沢市 HP）

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/jiti-s2/kurashi/shimin/shimin/kyodo.html>

※5：藤沢市東京オリンピック・パラリンピック開催準備室 特設 HP

<https://fj-games2020.jp/>

2. 藤沢市市民活動支援施設 報告

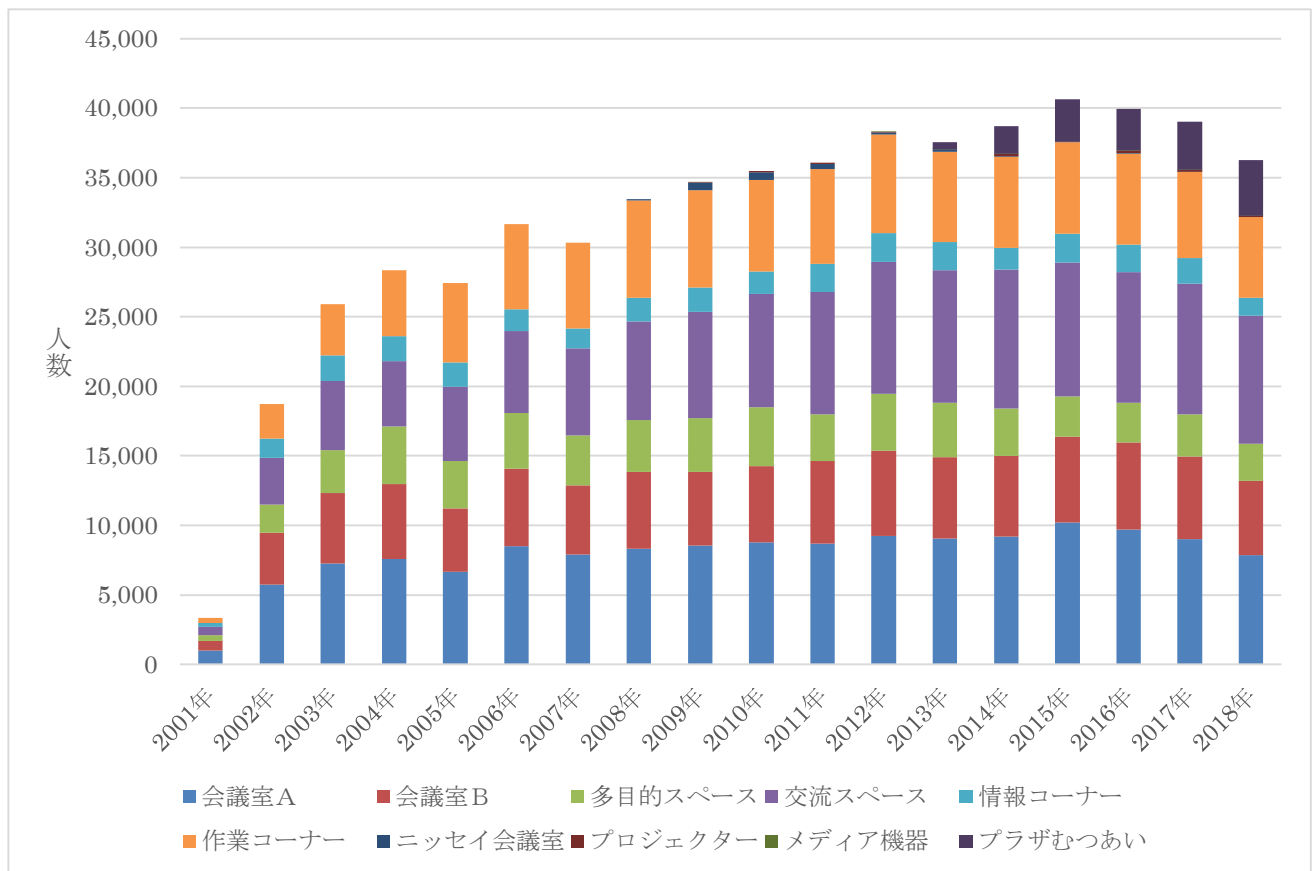
(1) 市民活動支援施設全体

2018 年度 年間延利用者数：36,281 人(対前年比 92.98%)

年間利用件数：11,238 件(対前年比 107.63%)

※本館・分館それぞれの利用者数および利用件数については次ページ以降参照

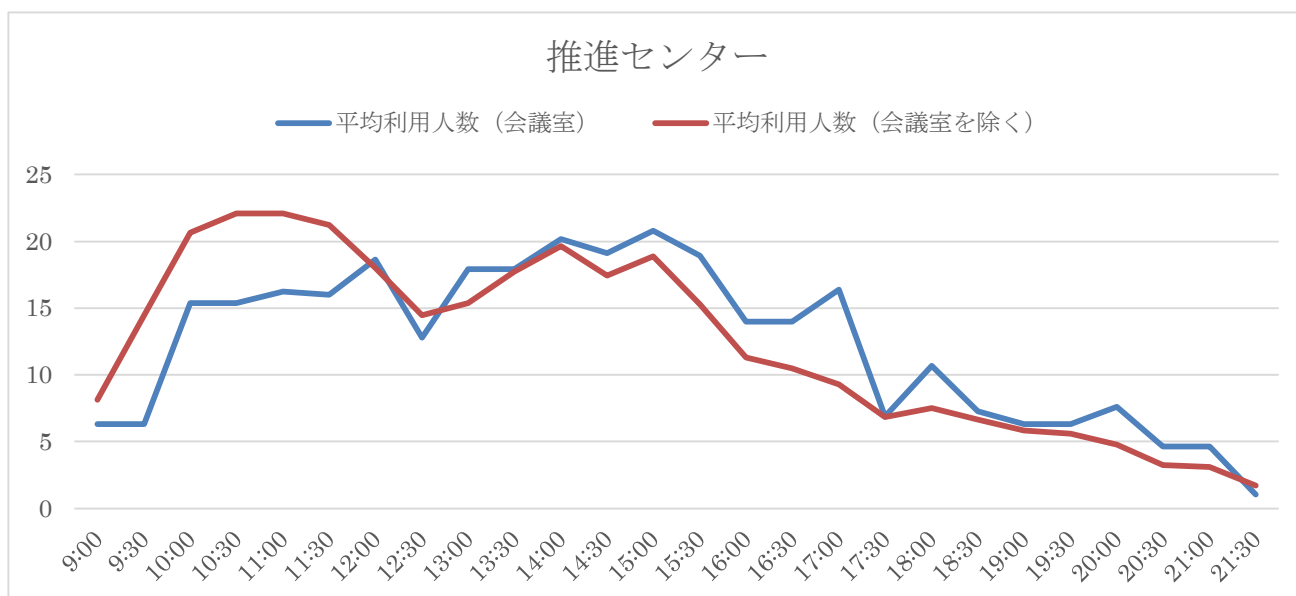
○市民活動支援施設全体の年度別利用人数の推移



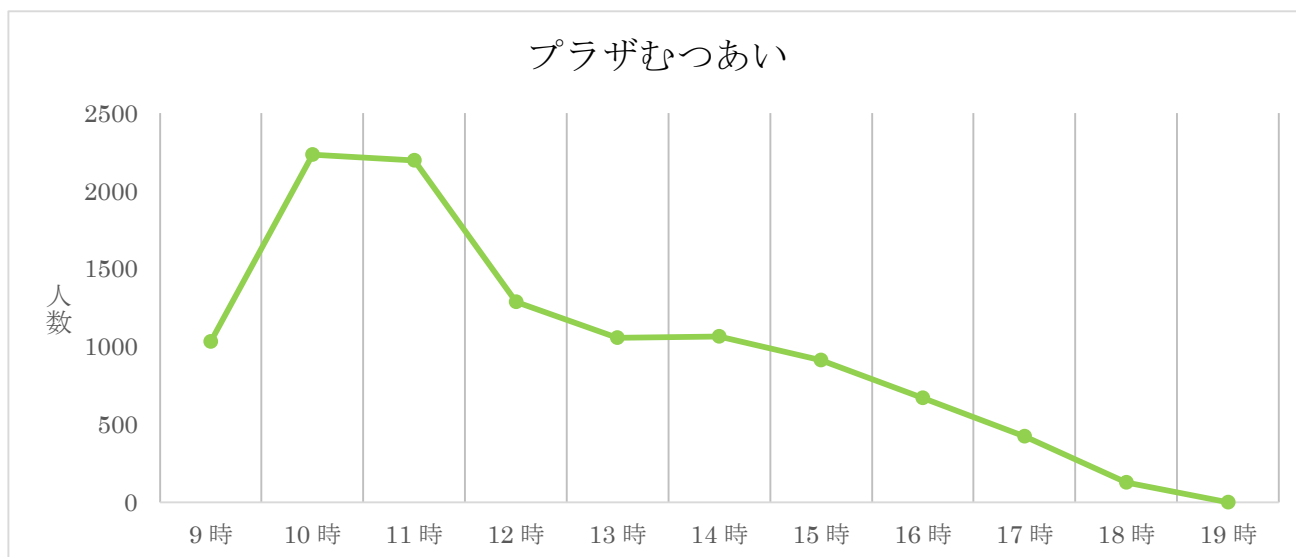
人数	会議室A	会議室B	多目的スペース	交流スペース	情報コーナー	作業コーナー	ニッセイ	プロジェクター	メディア機器	プラザ	合計	センター開館日	センター平均	プラザ開館日	プラザ平均
2001 年	1,004	701	421	581	298	337	-	-	-	-	3,342	87	38.41	-	-
2002 年	5,765	3,719	2,029	3,344	1,384	2,503	-	-	-	-	18,744	308	60.86	-	-
2003 年	7,286	5,033	3,115	4,970	1,835	3,683	-	-	-	-	25,922	308	84.16	-	-
2004 年	7,604	5,386	4,127	4,682	1,790	4,751	-	-	-	-	28,340	307	92.31	-	-
2005 年	6,683	4,528	3,425	5,316	1,757	5,697	-	-	-	-	27,406	308	88.98	-	-
2006 年	8,491	5,598	3,976	5,917	1,560	6,108	-	-	-	-	31,650	308	102.76	-	-

2007 年	7,904	4,998	3,555	6,259	1,429	6,202	-	-	-	-	30,347	309	98.21	-	-
2008 年	8,316	5,533	3,704	7,092	1,741	6,969	116	-	-	-	33,471	307	109.03	-	-
2009 年	8,545	5,320	3,853	7,619	1,767	6,991	548	65	-	-	34,708	308	112.69	-	-
2010 年	8,778	5,502	4,193	8,160	1,617	6,591	560	88	-	-	35,489	306	115.98	-	-
2011 年	8,687	5,930	3,357	8,814	1,996	6,834	362	79	-	-	36,059	310	116.32	-	-
2012 年	9,261	6,091	4,114	9,472	2,090	7,074	140	44	2	-	38,288	307	124.72	-	-
2013 年	9,078	5,849	3,890	9,552	1,996	6,483	182	22	5	495	37,552	308	120.31	95	5.21
2014 年	9,206	5,812	3,403	9,959	1,581	6,516	43	198	19	1,967	38,704	307	119.66	203	9.69
2015 年	10,231	6,134	2,919	9,594	2,094	6,589	15	14	0	3,038	40,628	309	121.65	209	14.5
2016 年	9,700	6,252	2,848	9,408	1,989	6,510	61	169	10	2,981	39,928	308	119.96	255	11.7
2017 年	9,017	5,938	3,057	9,348	1,873	6,190	6	151	3	3,440	39,023	308	115.53	307	11.2
2018 年	7,855	5,329	2,691	9,181	1,331	5,761	0	119	6	4,008	36,281	308	104.78	308	13.1
件数	会議室 A	会議室 B	多目的スペース	交流スペース	情報コーナー	作業コーナー	ニッセイ	プロジェクター	メディア機器	プラザ	合計	センター開館日	センター平均	プラザ開館日	プラザ平均
2001 年	77	94	106	191	253	177	-	-	-	-	898	87	10.3	-	-
2002 年	461	490	478	1,022	1,032	1,513	-	-	-	-	4,996	308	16.2	-	-
2003 年	586	675	627	1,396	1,219	2,078	-	-	-	-	6,581	308	21.4	-	-
2004 年	604	688	764	1,394	1,265	2,545	-	-	-	-	7,260	307	23.7	-	-
2005 年	534	524	743	1,526	1,224	2,742	-	-	-	-	7,293	308	23.7	-	-
2006 年	683	695	805	1,667	1,121	3,094	-	-	-	-	8,065	308	26.2	-	-
2007 年	604	610	728	1,782	949	3,315	-	-	-	-	7,988	309	25.9	-	-
2008 年	641	662	747	1,908	1,050	3,794	8	-	-	-	8,810	307	28.7	-	-
2009 年	656	646	804	2,055	1,175	3,811	29	34	-	-	9,210	308	29.9	-	-
2010 年	737	703	876	2,456	1,262	3,811	26	161	-	-	10,032	306	32.8	-	-
2011 年	716	756	756	2,742	1,598	3,981	21	138	-	-	10,708	310	34.5	-	-
2012 年	700	708	827	2,903	1,395	3,879	10	79	11	-	10,512	307	34.2	-	-
2013 年	715	696	893	3,001	1,321	3,756	14	162	34	220	10,592	308	34.4	95	2.32
2014 年	694	684	913	3,377	1,125	3,992	3	169	10	678	10,967	307	35.7	203	3.34
2015 年	781	739	824	3,232	1,334	3,970	1	161	9	910	11,051	309	35.8	209	4.35
2016 年	754	745	761	3,088	1,297	3,799	5	151	6	1,078	10,606	308	34.4	255	4.23
2017 年	702	680	850	3,209	1,329	3,530	1	137	3	1,222	10,441	308	33.9	307	3.98
2018 年	619	640	834	3,275	1,066	3,299	0	104	4	1,397	11,238	308	32	308	4.55

○30 分毎の 1 日平均利用人数



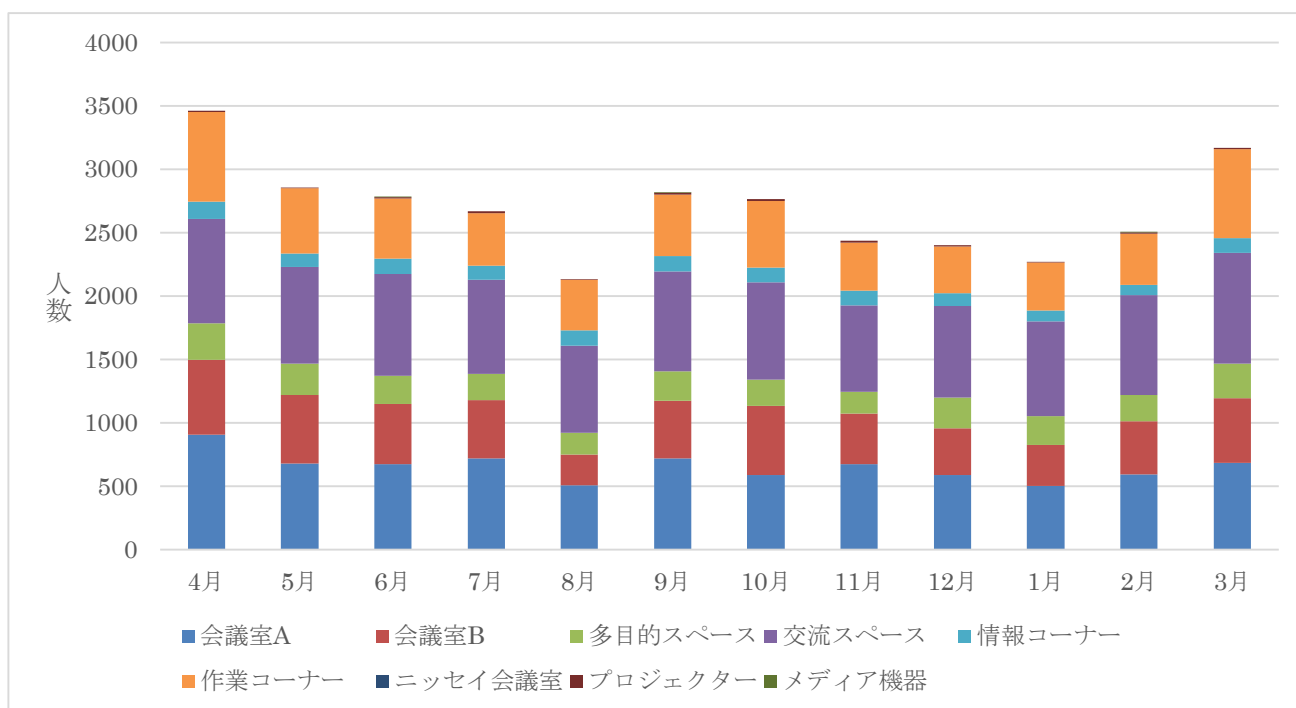
例年と同じく、10～11 時、15 時にピークを迎え、徐々に落ち着き、17～18 時に再度上昇しています。



（２）市民活動推進センター

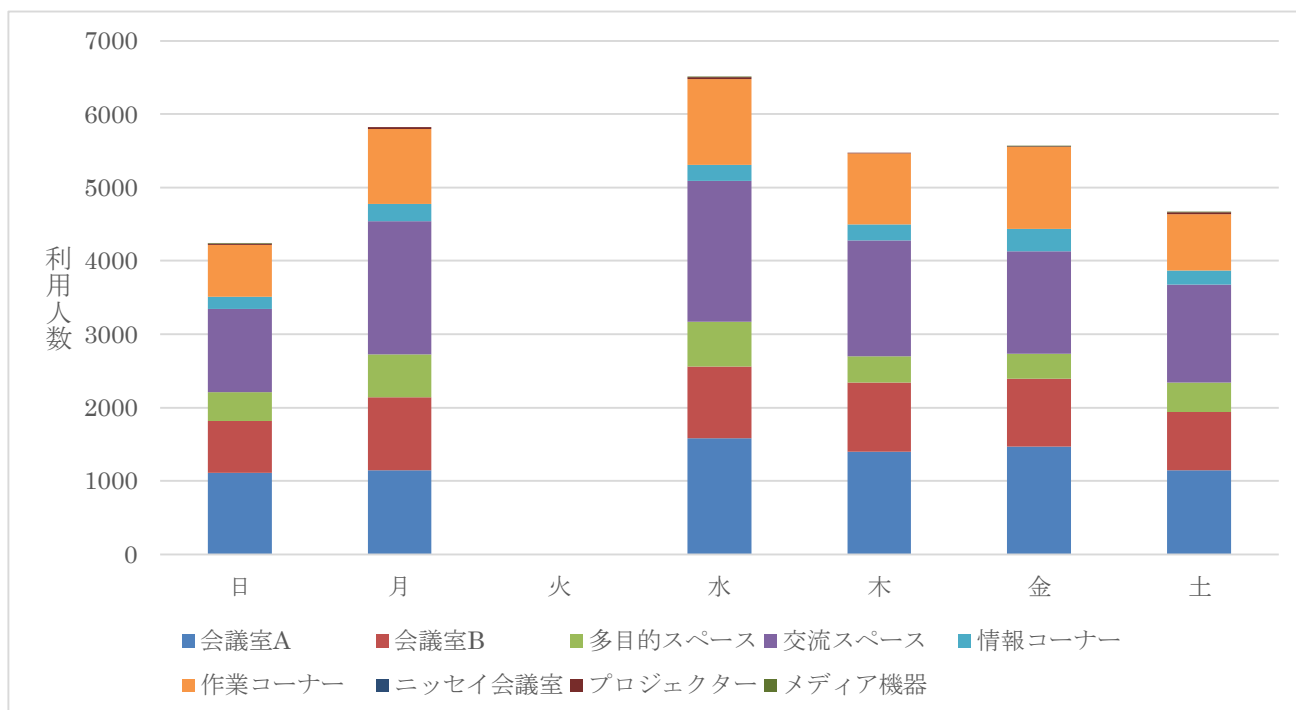
期間 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日（調査対象：308 日（開館日））
 場所 藤沢市市民活動推進センター
 内容 藤沢市市民活動推進センター内、市民利用スペースの管理業務
 対象 施設利用者 年間延利用者数：32,273 人（対前年比 90.70%）
 1 日利用平均人数：104.78 人
 年間利用件数：9,841 件（対前年比 94.25%）
 1 日利用平均件数：31.95 件

○月別利用人数



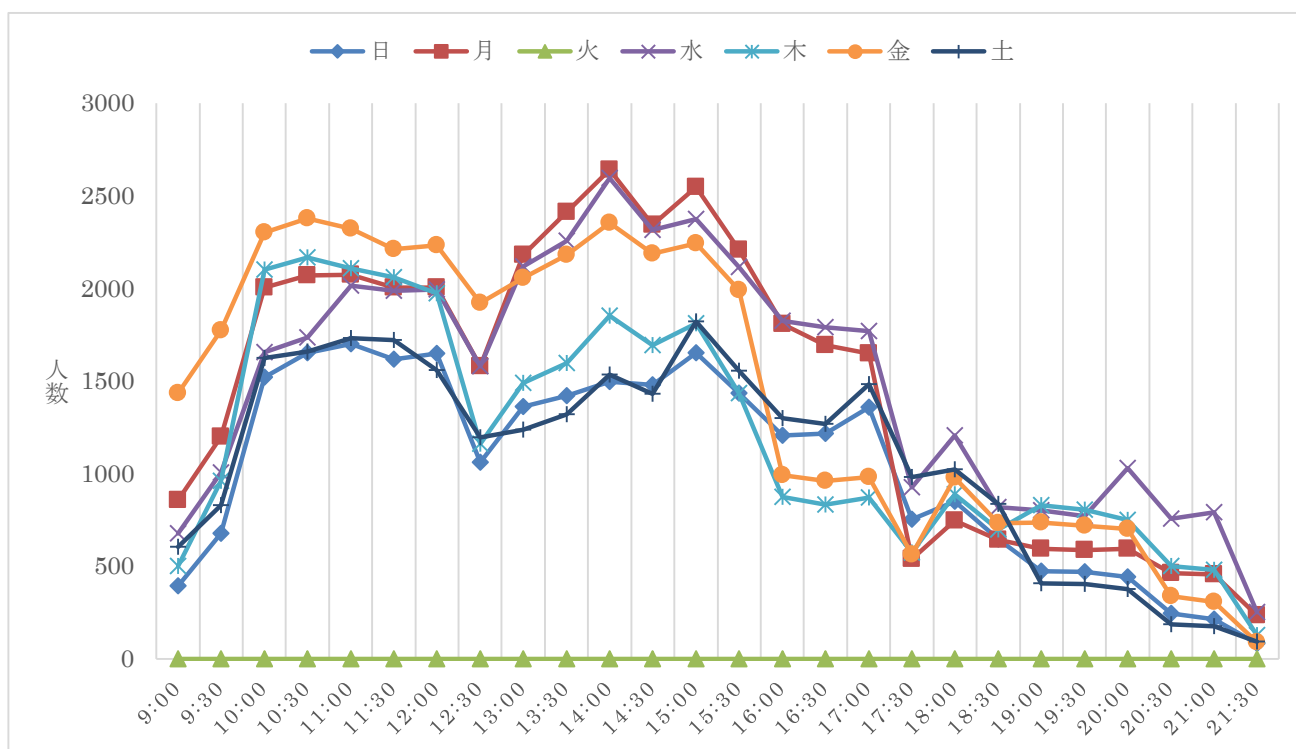
夏季および冬季での利用が減少すること、年度初めと終わりで利用人数が増加するのは例年同様です。今年度は猛暑が続いたこともあり、8月の利用を控え9月に増加していることが見て取れます。

○曜日別平均利用者数



例年同様、休館日前後の月・水曜日が比較的多く、続けて金曜日が多くなっています。

○曜日別時間帯別利用推移



全体的に見るとほぼ同程度の推移となりますが、特徴的なものは、月曜日は全体的に利用が多いこと、土日の19時以降の利用が低いことが分かります。毎事業年度の事業報告書からも同様の推移であることが見られることから、開館時間の短縮や土日開館の是非を推進委員会に上程したいと思います。

(3) 市民活動プラザむつあい

期間 2018年4月1日～2019年3月31日(調査対象：308日(開館日))

場所 市民活動プラザむつあい

内容 市民活動プラザむつあい内、市民利用スペースの管理業務

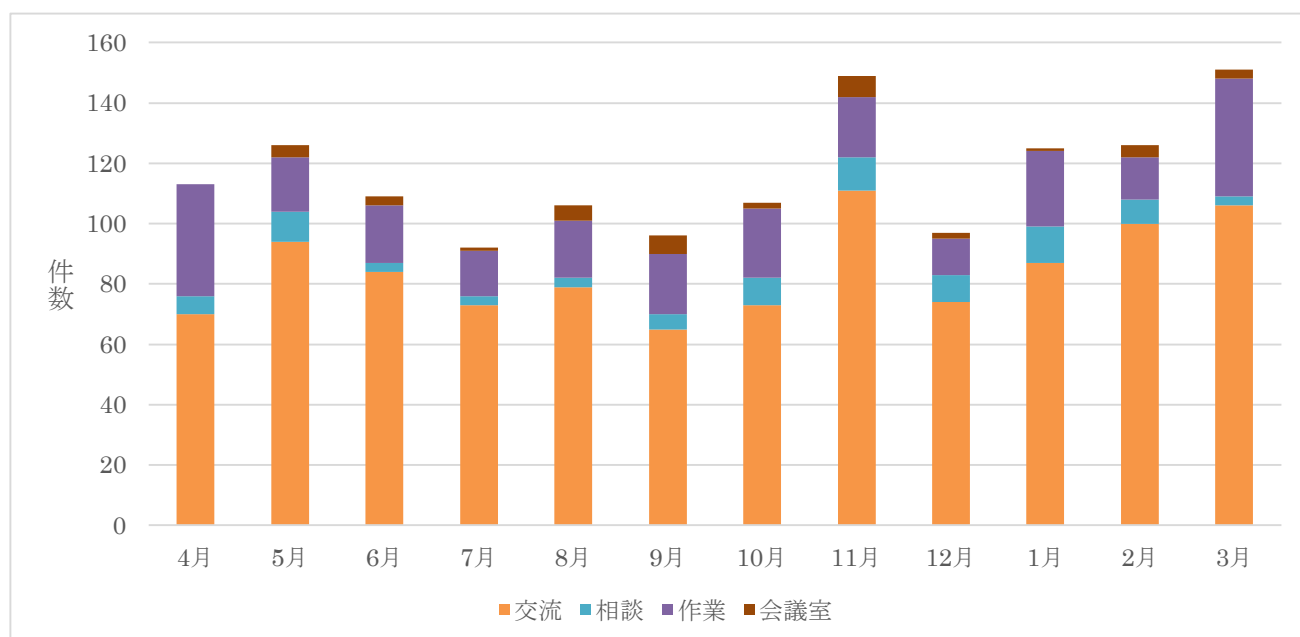
対象 施設利用者 年間延利用者数：4,008人
1日利用平均人数：13.01人
年間利用件数：1,397件
1日利用平均件数：4.53件

	交流	相談	作業	会議	件数合計	交流	相談	作業	会議	人数合計	開館日数
4月	76	6	37	0	113	270	6	62	0	332	26
5月	104	10	18	4	126	301	10	32	46	379	26
6月	87	3	19	3	109	228	3	27	31	286	26
7月	76	3	15	1	92	186	3	22	8	216	26
8月	82	3	19	5	106	204	3	31	71	306	27
9月	70	5	20	6	96	211	5	30	77	318	26

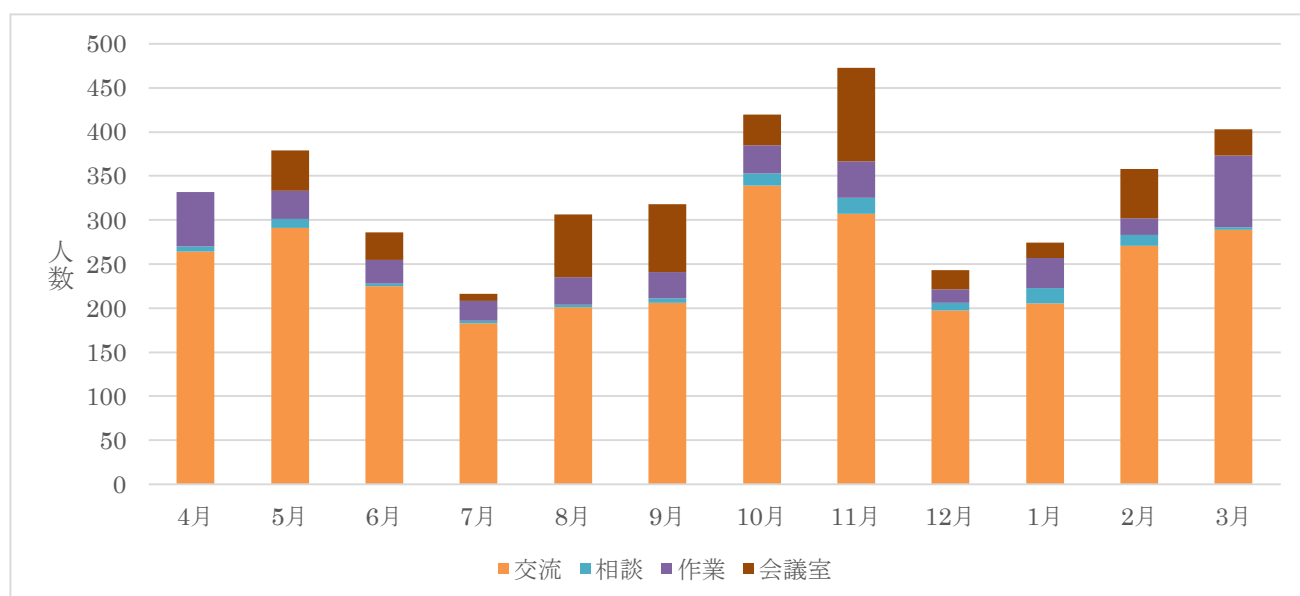
10月	82	9	23	2	107	353	14	32	35	420	26
11月	122	11	20	7	149	325	18	42	106	473	26
12月	83	9	12	2	97	206	9	15	22	243	24
1月	99	12	25	1	125	223	18	34	17	274	24
2月	108	8	14	4	126	283	12	19	56	358	24
3月	109	3	39	3	151	292	3	81	30	403	27
合計	1,098	82	261	38	1,397	3,082	104	427	499	4,008	308

(相談件数は交流スペースに含まれている)

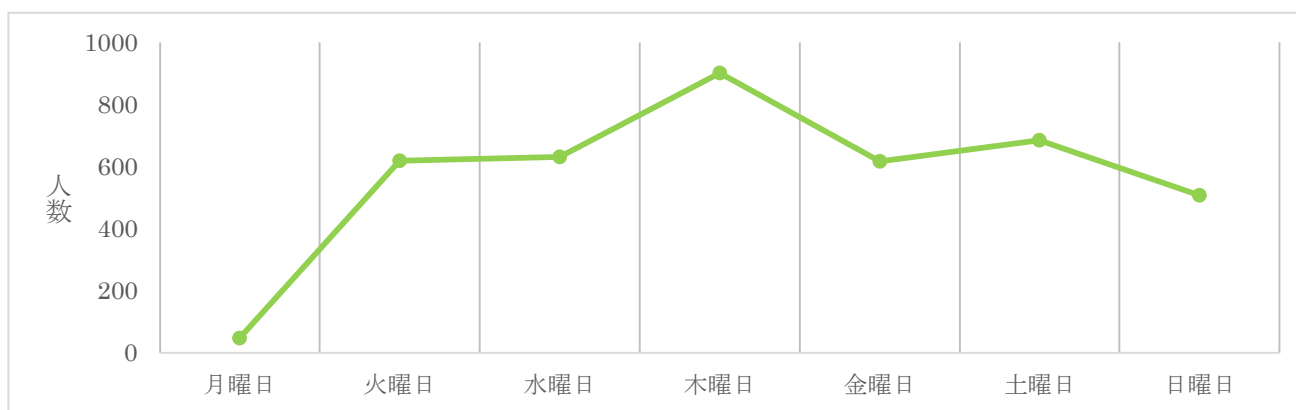
○利用件数



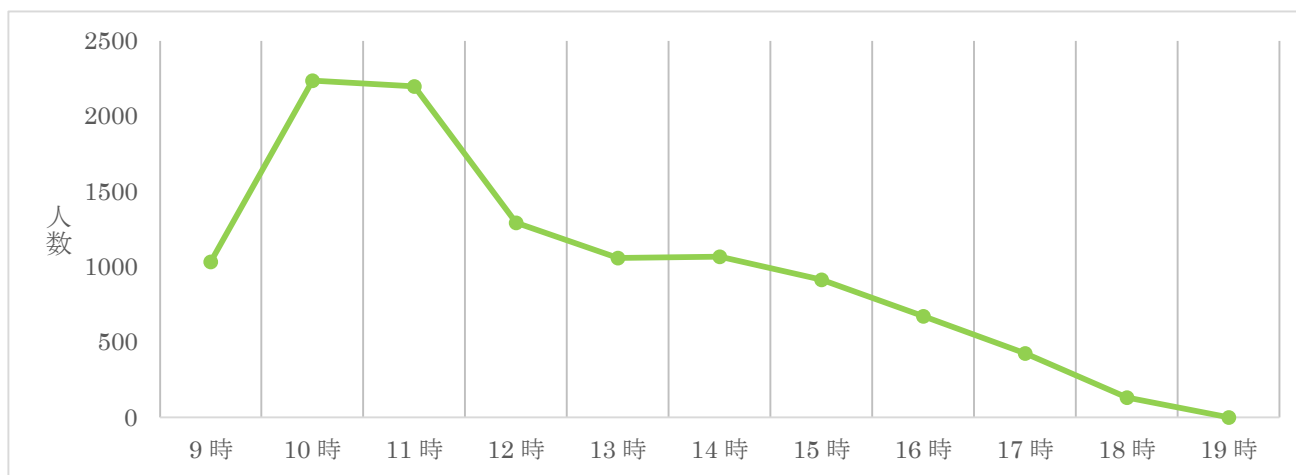
○利用人数



○曜日別利用者数



○時間別利用人数



(4) 各種業務に関して

ア. 特定施設[会議室(2室)]およびニッセイセミナールームの予約受付、貸出業務

本館利用状況

会議室(大) 利用件数 : 619 件(前年比 88.18%)

利用人数 : 7,855 人(前年比 87.11%)

会議室(小) 利用件数 : 640 件(前年比 94.12%)

利用人数 : 5,329 人(前年比 89.74%)

※日本生命保険相互会社 湘南支社 ライフプラザ湘南の社会貢献事業の一環としてお借りしている「ニッセイセミナールーム」は同社のフロア工事等により今年度は使用実績はなかった。

予約件数 2,041 件(平均件数 6.67 件/日、前年比 94.40%)

内訳 : 新規 1,817 件(前年比 92.33%) 取消 224 件(前年比 115.46%)

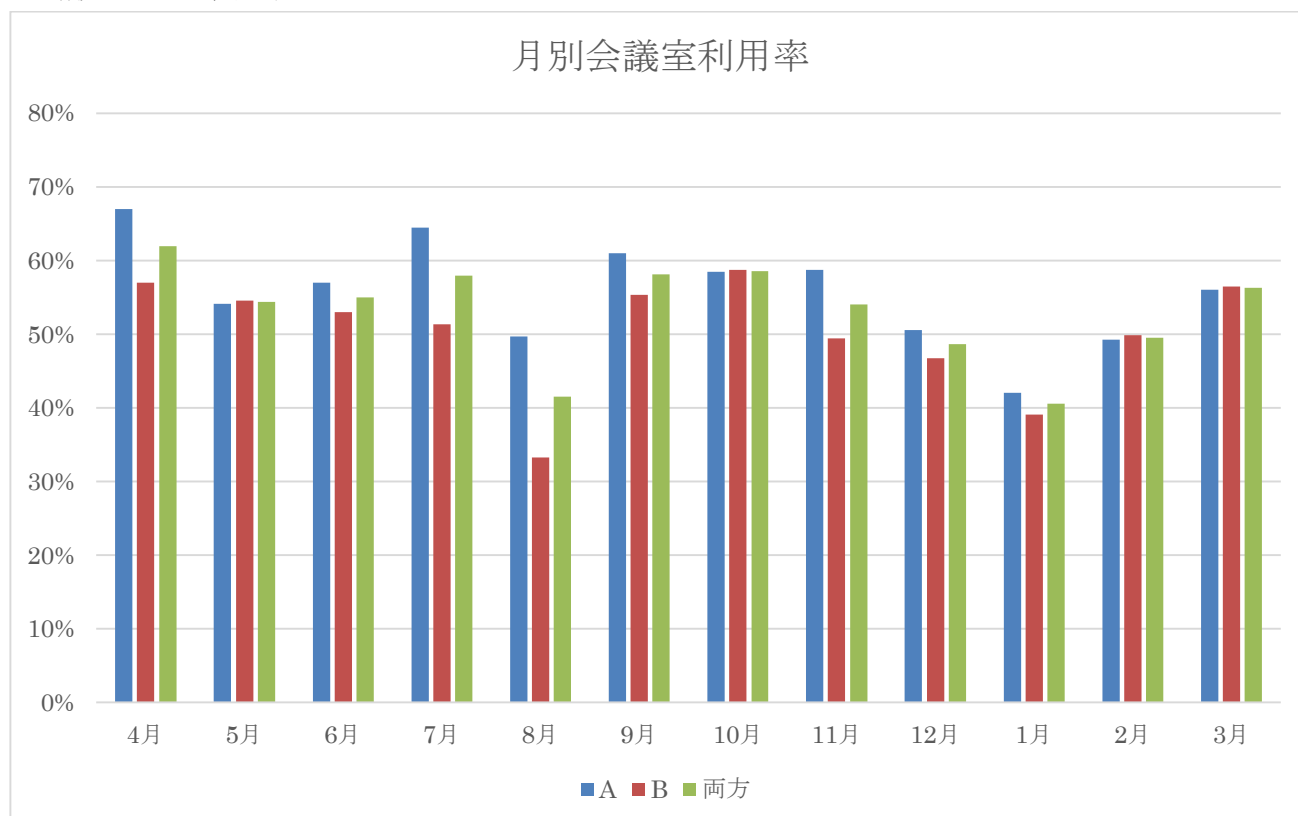
分館利用状況

プラザむつあい内に特定施設は無いが、登録団体の利便性のため、施設が入る「六会市民センター会議室等」の代行申請に関わる業務を行っている。

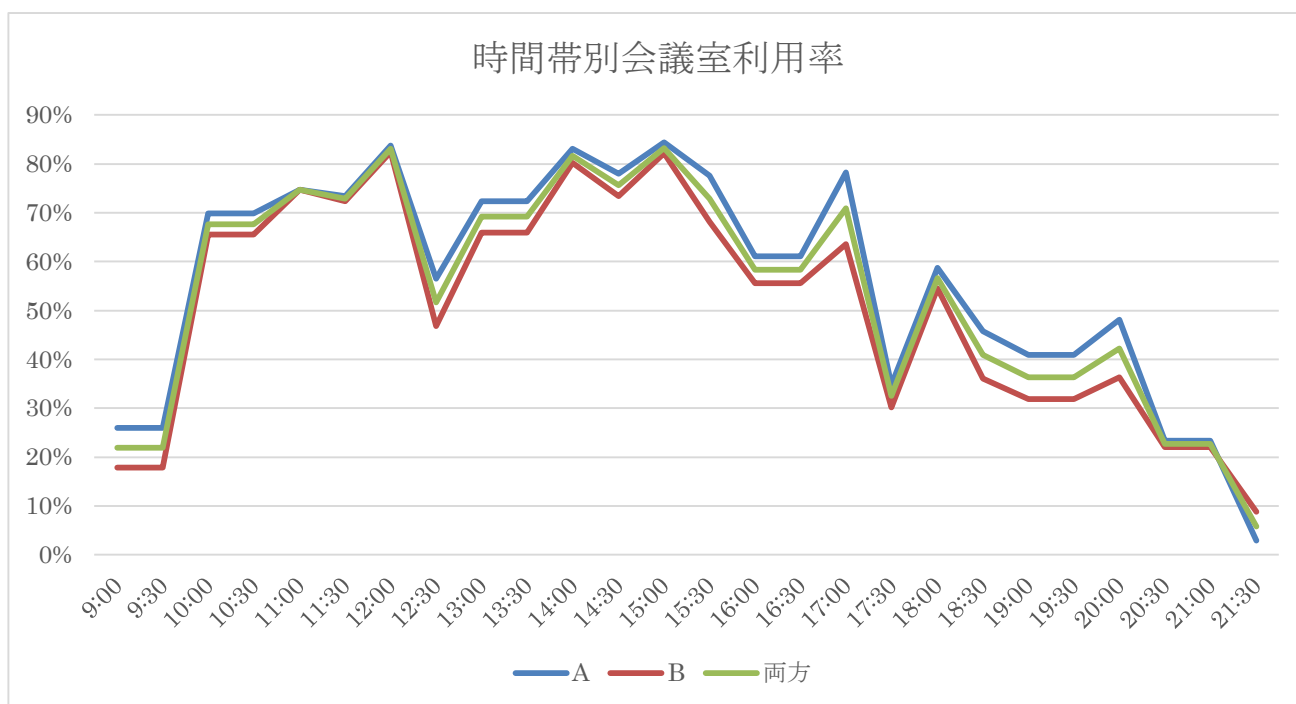
代行申請を行うにあたり、スタッフ間で手順の共有を図り、確認しました。その上で、利用希望団体へも使用方法について、流れがわかるよう説明することに努めました。

年間で38件と昨年比微増ではありますが、継続して団体のニーズがあったことが伺えます。

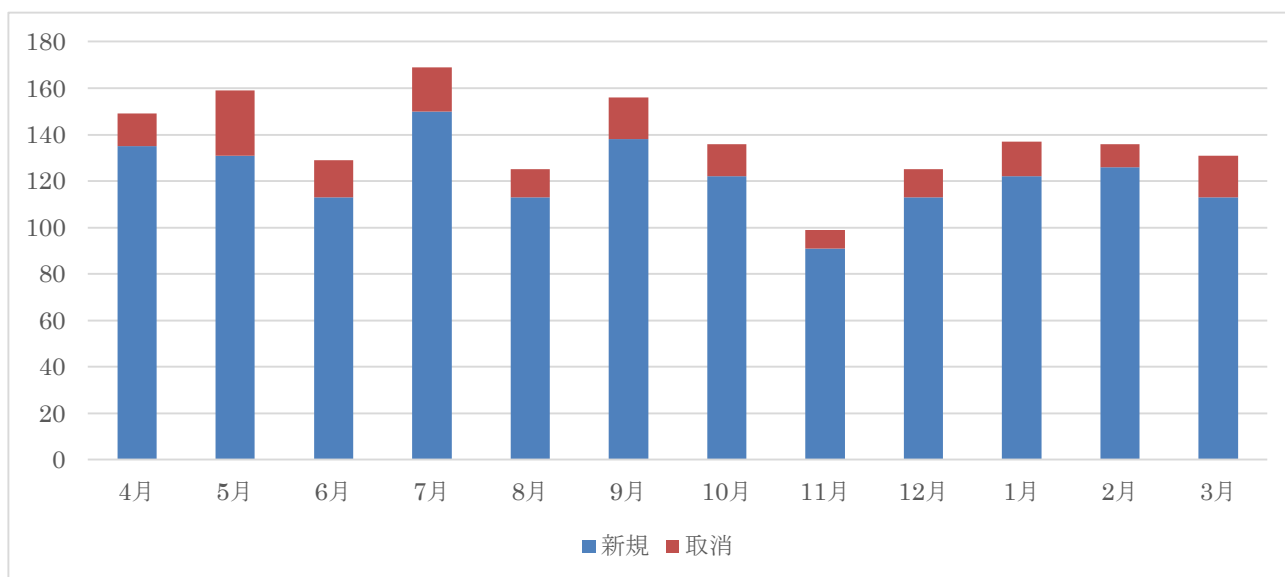
○会議室の月別利用率グラフ



○会議室の時間帯利用率



○会議室予約受付件数



イ. 特定設備[ロッカー]の利用手続きに関する業務

本館：ロッカー(大) 設置数：24 個 利用数：24 個(利用率 100%)

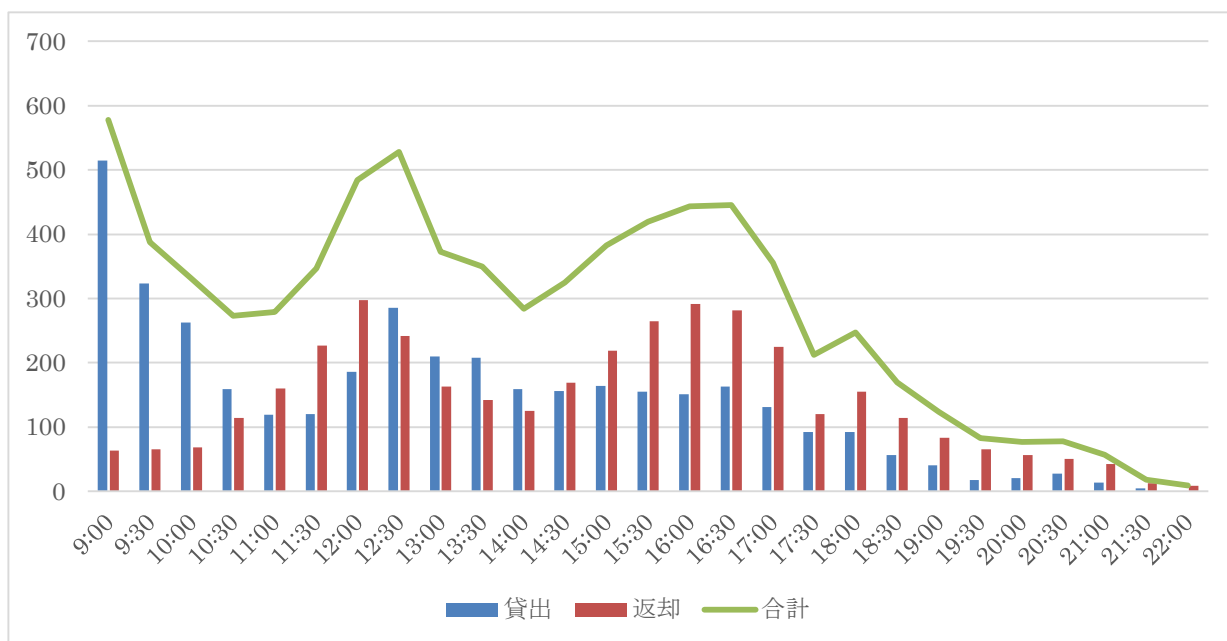
ロッカー(小) 設置数：72 個 利用数：72 個(利用率 100%)

ロッカーの鍵の貸出および返却回数 貸出 3,836 回 返却 3,836 回 (前年度比 101.56%)

分館：ロッカー(小) 設置数：27 個 利用数：9 個(利用率 33%)

ダイヤル式のため鍵の貸出はなし、現在は指定管理者所有のロッカーとして設置している。

○年間を通じたロッカーの鍵の貸出・返却時間帯別件数



ウ. 本館の作業機材等の貸出に関する業務

- ・カラー印刷機(リース機 1 台)

利用件数：1,673 件

印刷枚数：136,218 枚(利用者報告枚数)

- ・簡易印刷機(3 台：内訳 リース機 2 台、指定管理団体所有 1 台)

利用件数：1,517 件

印刷枚数：1,663,874 枚(利用者報告枚数)

版下枚数：7,175 枚

※版下 1 回の平均印刷枚数は 231.90 枚程度であり、10,000 枚を超える作業は年間 8 件でした。

- ・カラーコピー機(リース機 1 台)

コピー枚数：953 件 13,849 枚(利用者報告枚数および利用者用 PC から出力したものを含む)

- ・紙折機 489 件

- ・裁断機 305 件

- ・丁合機 102 件

- ・利用者用 PC 1,066 件(使用回数は「PC コーナー利用表」提出数で計算)

内訳 PC-1：11 件、PC-2：488 件、PC-3：403 件、PC-4：164 件

※PC-1 および 4 はデスクトップ PC(指定管理団体所有)、PC-2 および 3 はノート PC(リース機)

- ・レターケース設置数：150 利用数：144(利用率 96.00%)

- ・郵便物取次件数 867 件

- ・FAX 取次件数 94 件

- ・宅配業者取次件数(メール便と宅急便含む) 597 件

工.分館の作業機材等の貸出に関する業務

カラーコピー機（リース機1台）コピー：117件 3,711数

紙折機：22件

裁断機：29件

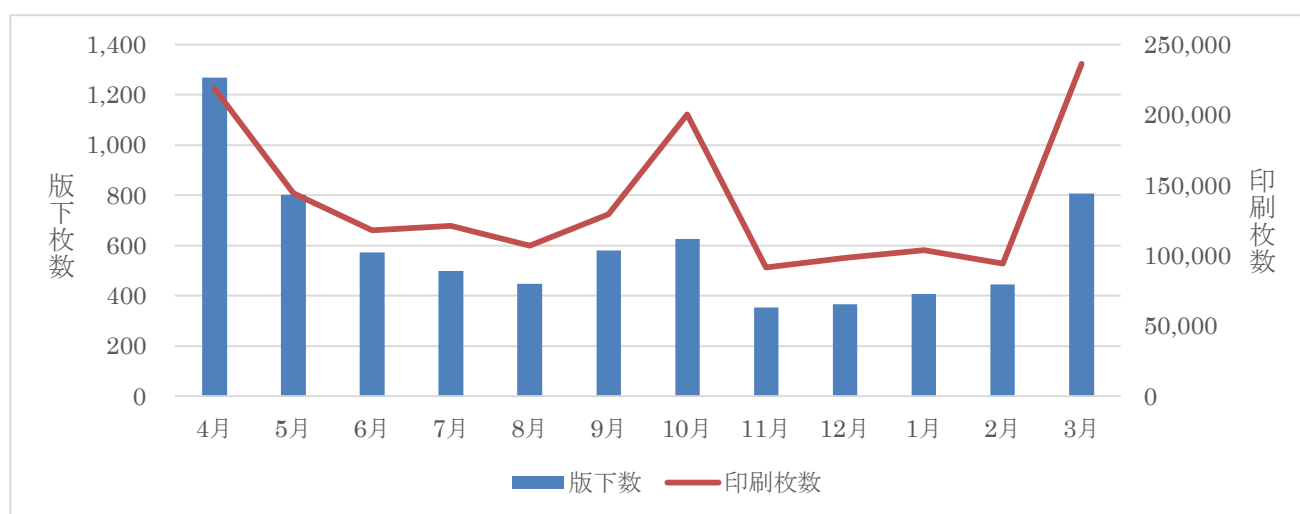
帳合機：33件

印刷機：134件 151,423枚

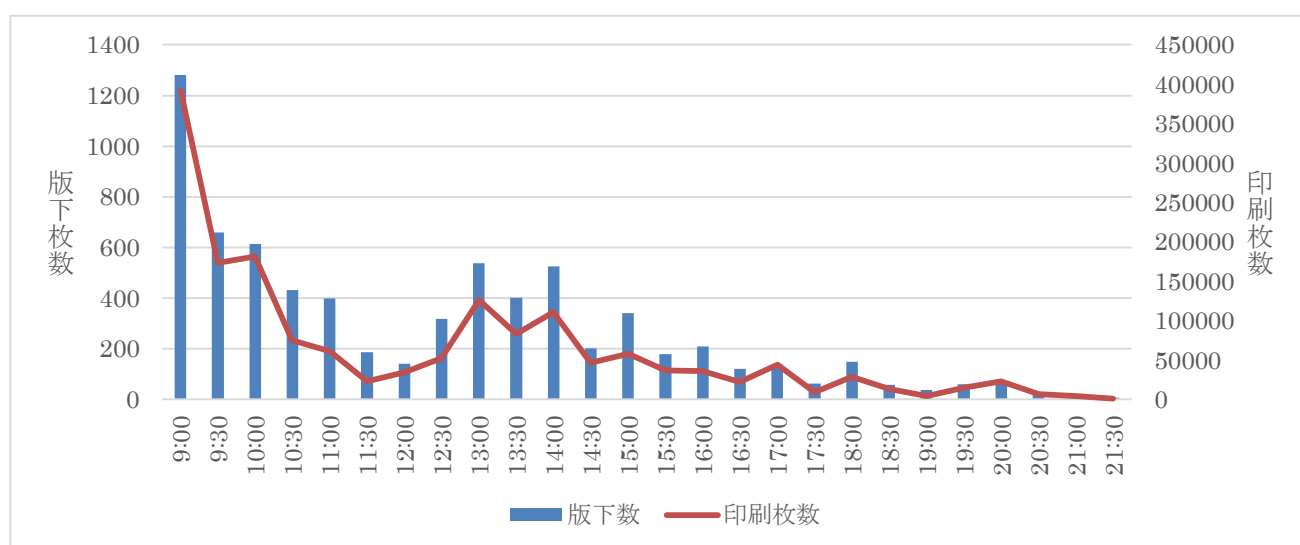
レターケース：0件

備考：機材に慣れない団体に対し、印刷機・その他機材の作業補助を71件行いました。

○月別印刷利用状況



○時間帯別印刷利用状況



オ.職員研修

1. スタッフミーティングおよび市との連絡会議の開催

内容：市民活動支援施設事業報告、情報共有、担当業務進捗状況報告

第1回	2018年5月1日(火)	第2回	2018年6月26日(火)
第3回	2018年8月28日(火)	第4回	2018年10月30日(火)
第5回	2018年12月25日(火)	第6回	2019年2月26日(火)

市との連絡会議の開催内容：業務計画の進捗状況報告、情報共有

2018年4月11日(水) 2018年5月10日(木) 2018年6月11日(月) 2018年7月11日(水)
2018年8月13日(月) 2018年9月12日(水) 2018年10月11日(木) 2018年11月12日(月)
2018年12月13日(木) 2019年1月9日(水) 2019年2月8日(金) 2018年3月8日(金)

2. 内部研修

・藤沢市情報公開制度研修会

日時：2018年11月12日(月)

講師：弁護士 小澤 弘子氏（藤沢市情報公開審査会委員）、市民相談情報課、文書統計課

会場：藤沢市役所 本庁舎7階

・普通救命講習Ⅰ(AED講習)

日時：2019年3月19日(火)9:00～12:00

講師：藤沢市救急救命課

会場：藤沢市市民活動推進センター

3. 外部研修

今年度所感

組織運営支援のためにグループウェアのセミナーに多く参加しました。来年度（2019年4月）には、多くの市民活動団体が利用している無料グループウェア「サイボウズLive」がサービス終了になるため、代替サービスの検証としても有用な研修参加となりました。

また、来年度の取り組み目標である「評価」に関連する講座や、休眠預金活用法に関する学習会等に参加することで、同法の理解を深め、今後の支援方法の参考としました。

・LINE WORKS（ビジネス版LINE）活用セミナー

日時：2018年4月10日(火) 14:00～16:30

会場：JR 新宿ミライナタワー

主催：（株）サテライトオフィス

- ・サイボウズ Live→サイボウズ Office 乗り換えセミナー
 日時：2018 年 4 月 17 日（火）10:00～12:30
 会場：東京日本橋タワー
 主催：サイボウズ（株）
- ・kintone セミナー
 日時：2018（平成 30）年 4 月 27 日（金）10:00～12:30
 会場：サイボウズ本社
 主催：（株）サイボウズ
- ・個人情報保護法改正講座
 日時：2018 年 5 月 10 日（木）15:30～18:30
 会場：TAC 横浜校
 主催：TAC（株）
- ・第 2 回 全国 NPO 事務支援カンファレンス in 東京～地域組織の事務支援検討会～
 日時：2018 年 6 月 6 日（水）10:00～13:00
 会場：（公財）日本財団
 主催：（N）岡山 NPO センター
- ・NPO と行政の対話フォーラム '18
 日時：2018 年 7 月 13 日（金）10:15～17:00
 会場：かながわ県民活動サポートセンター
 主催：（認 N）日本 NPO センター
- ・“緊急集会”「みんなの休眠預金をどうするのか！指定活用団体決定前の今こそ語り合おう！」
 日時：2018 年 7 月 26 日（木）18:30～20:30
 会場：文京シビックセンター・スカイホール
 主催：NPO 視点で休眠預金を考える会 実行委員会
- ・岡山県倉敷市 倉敷市災害ボランティアセンターへの支援
 日時：2018 年 7 月 27 日（金）～7 月 30 日（月）
 会場：倉敷市災害ボランティアセンター、（N）岡山 NPO センター事務所
 派遣先：（N）岡山 NPO センター
- ・広島県広島市 ひろしま NPO センターへの支援
 日時：2018 年 7 月 30 日（月）～8 月 2 日（木）
 会場：広島市災害ボランティアセンター ほか
 派遣先：（N）ひろしま NPO センター

- ・「平成 30 年 7 月豪雨」広島・岡山現地報告と支える寄付のチカラ
 日時：2018 年 8 月 4 日（土）13:30～15:30
 会場：（公財）日本財団
 主催：（一社）全国コミュニティ財団協会
- ・ボランティア活動支援施設スタッフ研修会 in かながわ 2018（テーマ：相談対応力を高める）
 日時：2018 年 9 月 3 日（月）13 時 30 分～17 時 30 分
 2018 年 9 月 4 日（火） 9 時 00 分～12 時 00 分
 会場：マホロバ・マインズ三浦 研修室
 主催：かながわ県民活動サポートセンター ボランティア活動サポート課
- ・NPO 法人の会計支援に関する情報交換会並びに NPO 法人会計基準に関する所轄庁との意見交換会
 日時：2018 年 9 月 14 日（土）14：30～17：00
 会場：神奈川県民ホール 6 階 会議室
 主催：(N)税理士による公益活動サポートセンター
- ・NPO 支援力応援プログラム（中堅者研修 2018）
 日時：2018 年 10 月 3 日(水)・10 月 4 日(木)
 会場：広島県民文化センター
 主体：（株）Panasonic、（認 N）日本 NPO センター
 協力：中国 5 県中間支援組織連絡会
- ・「人生 100 歳時代の設計図」を考えるフォーラム
 日時：2018 年 10 月 22 日（月） 18：30～20：15
 会場：横浜情報文化センター 6 階 情文ホール
 主催：神奈川県
- ・サイボウズ活用支援塾「サイボウズ Office」はじめての一步講座
 日時：2018 年 11 月 12 日（月）10:00～12:00
 会場：東京日本橋タワー
 主催：サイボウズ（株）
- ・サイボウズ活用支援塾「カスタムアプリ」はじめての一步講座
 日時：2018 年 11 月 12 日（月）13:30～15:30
 会場：東京日本橋タワー
 主催：サイボウズ（株）

- ・休眠預金活用制度に関する学習会「休眠預金の可能性とリスクを考える」
 日時：2018年11月12日（月）19:00～21:00
 会場：かながわ県民センター
 主催：（一社）ソーシャルコーディネートかながわ

- ・カマコン定例会
 日時：2018年11月15日（木）19:00～21:00
 会場：KOTOWA 鎌倉 鶴ヶ岡会館
 主催：カマコン

- ・市民セクター全国会議 2018 市民社会の広がりとなつた挑戦
 日時：2018年11月22日（木）・23日（金・祝）
 会場：聖心女子大学4号館、聖心グローバルプラザ
 主催：（認N）日本NPOセンター

- ・ソーシャルネクスト 2018 YOKOHAMA
 日時：2018年11月30日（金）13:00～18:00
 会場：YCC ヨコハマ創造都市センター
 主催：関内イノベーションイニシアティブ（株）

- ・企業・NPO パートナシップミーティング in 逗子
 日時：2018年12月2日（日）13:00～16:00
 会場：逗子文化プラザ市民交流センター
 主催：神奈川県、（株）パブリックサービス（逗子文化プラザ市民交流センター指定管理者）

- ・市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2019 分科会3
 日時：2019年2月8日（金）19:00～21:00
 会場：飯田橋セントラルプラザ
 主催：東京ボランティア・市民活動センター

- ・神奈川県 SDGs インパクト評価シンポジウム
 日時：2019年3月25日（月）14:00～17:40
 会場：ワークピア横浜 2F おしどり・くじゃく
 主催：神奈川県 SDGs モデル事業シンポジウム事務局

(5) 市民活動に関する人材の育成およびネットワーク化の推進に関する業務

ア. 全世代に向けた人材育成事業

1 人材育成に重点を置いた連続講座「2020 を機会にした地域での楽しみかた！」

・南部

日時：2019年2月20日(水) 14:00～16:00

3月6日(水)は中止

会場：市民活動推進センター（村岡公民館から変更）

参加：1名

内容：市民活動や地縁団体・公民館活動の違い、
市民活動支援施設の有効利用と活用等



・北部

日時：2019年2月27日(水)、3月13日(水) 14:00～16:00

会場：御所見公民館

参加：2名

内容：市民活動や地縁団体・公民館活動の違い、市民活動支援施設の有効利用と活用等

2 施設内でのインターンシップ事業

※(認N)藤沢市民活動推進機構の実施事業に協力

実施期間 随時

内容 市民活動推進センターおよび市民活動プラザむつあいにおける事業補助等

学生：6名（七里ヶ浜高校、神奈川大学、多摩大学、昭和音楽大学、尚美学園大学、横浜国立大学）

学生以外：受入人数 延べ107名、受入日数109日、スタッフ延べ対応時間 355.5時間

※内訳 藤沢キャリアセンター（パーソルチャレンジ(株)）延べ91名、46日間
就労移行支援事業所 LITALICO ワークス 横浜戸塚((株)LITALICO)

延べ10名、30日間

よこはま若者サポートステーション（運営：(N) ユースポート横濱）

延べ6名、33日間

イ 主に中学生や高校生等青少年世代等に向けた人材育成事業

1. 施設外（各市民活動団体の活動）でのインターンシップ事業

指定管理者が実施する青少年世代に向けた市民活動団体へのインターンプログラムに協力、連携することで、市民活動団体の組織基盤強化（組織の活性化・新規メンバーの獲得・受入担当者のスキルアップ）につながることができました。

活動期間：2018 年 7 月 1 日（日）～2019 年 1 月 7 日（月・祝日）

成果報告会：2019 年 2 月 16 日（土）



インターンシッププログラム参加 12 団体（順不同）

(N)まちづくりスポット茅ヶ崎、(N)幼児武道教育振興会、(認 N)ゆい、(N)鎌倉あそび基地、(N)ハーモニーインターナショナル、(認 N)藤沢市民活動推進機構、(認 N)地球市民 ACT かながわ/TPAK、藤沢市民まつり実行委員会、(N)キッズコミュ、(N)横須賀創造空間、(N)湘南 NPO サポートセンター、(N)ふじさわ救命普及推進会

2. ボランティア・サポーター受入団体ネットワークの構築および研修会の開催

上記インターンシッププログラムに協力・連携を図ることで、各団体のボランティアコーディネーション力の向上に寄与することができた。

研修および意見交換会：1 回目 2018 年 7 月 1 日（日）

2 回目 2019 年 2 月 20 日（水）



3. ボランティア体験プログラムの実施（随時）

「ボランティア体験 2018 受入団体一覧リスト」を作成し配布した。配布先：湘南台高校

4. 市民活動およびボランティア活動啓発コーディネーション

開催日	学校名・イベント名	参加人数・団体等	備考
5 月 22 日	日本大学くらしの生物学科	大学生 85 名	ボランティア講義 インターン説明会
5 月 22 日	文教大学国際理解学科「3 年文教サークルボランティアズ」大交流祭	大学生 60 名	ボランティアサークルの交流会
5 月 24 日	神奈川大学「ボランティア論」	大学生 125 名	インターンの説明会
5 月 26 日	湘南学園高等学校	高校生 5 名	インターンの説明会
5 月 28 日	神奈川大学	大学生 延べ 616 名	インターンの説明会
5 月 30 日	鎌倉女子大学	大学生 延べ 200 名	インターンの説明会
9 月 29 日	NPO 見本市プロジェクト 第 45 回藤沢市民まつり秋葉台会場	10 団体 (コーディネート数)	台風 24 号接近 のため中止

5. 藤沢市内の非営利法人ネットワーク組織のあり方研究会の開催

・非営利組織のための「グッドガバナンス認証」制度説明会

日時：2019年2月16日(土) 10:30～13:00

会場：フジサワ名店ビル 6階Cホール

参加費：無料

講師：山田 泰久氏（（一財）非営利組織評価センター 業務執行理事）

参加：14団体、個人参加含め19名、スタッフ6名



非営利組織のネットワーク化の必要性等は、前年度よりヒアリングやアンケート調査を実施していますが、つながるための手法について様々な意見が出ており、引き続き検証をする必要があると考えます。今年度は（一財）非営利組織評価センター（※1）が実施する組織評価制度の説明会に運営協力をする事で、「組織評価」をテーマに非営利法人への参加を呼びかけました。なお、対象は藤沢市内に事務所を置く NPO 法人に加え、国税庁法人番号公表サイトより藤沢市内に事務所を置く一般社団法人、公益社団法人、一般財団法人、公益財団法人としています。

※1：（一財）非営利組織評価センター<<https://jcne.or.jp/>>

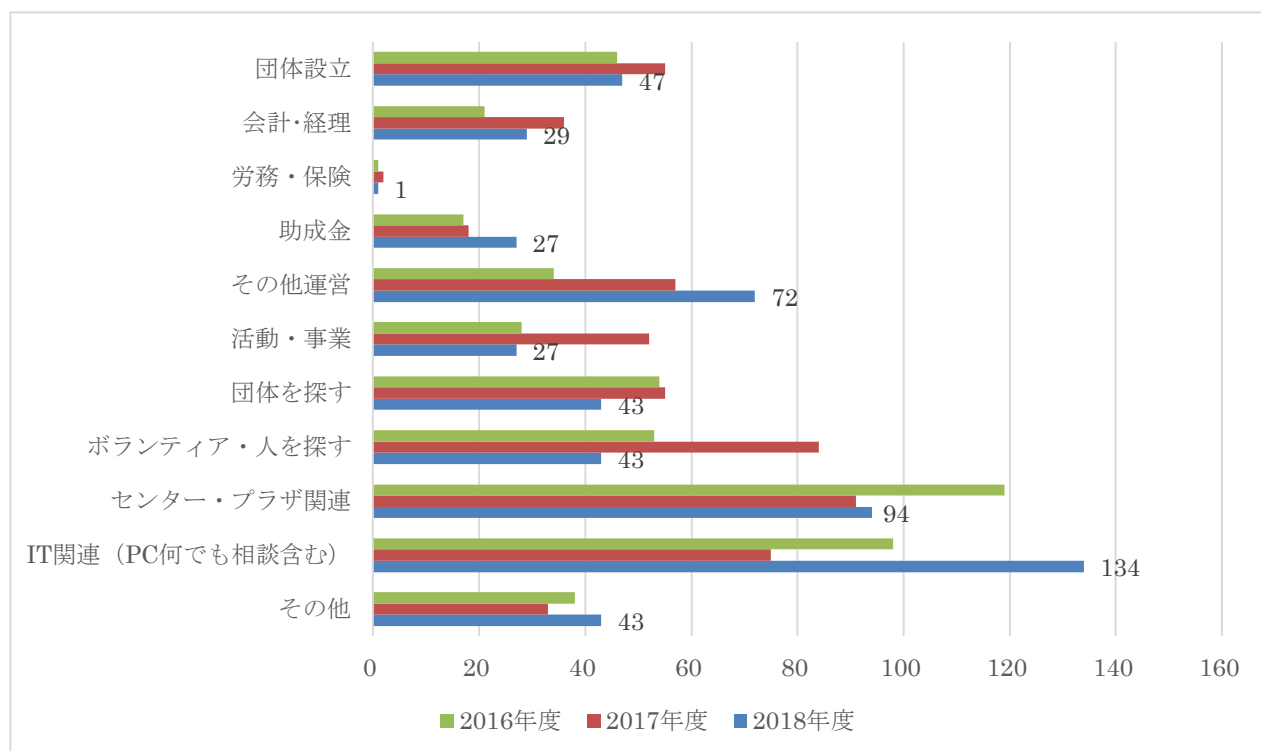
ウ. 相談およびコーディネート、特定非営利活動法人の設立および運営等の相談に関する業務

1. NPO 活動相談員（※）およびセンター・プラザ職員による相談の実施

※NPO 活動相談員：大熊 康平

相談件数 560 件（センター478 件、プラザ 82 件）

相談内容内訳：以下グラフの通り（過去2事業年度との比較、数値は2018年度のものの）



・推進センターとしての考察

相談総数は 478 件となり、昨年比 5%の減少となりました。減少要因として、団体設立および組織運営や活動・事業相談に関する件数の減少が影響していること、そして、「団体を探す」・「ボランティア・人を探す」に関する相談件数の減少が影響しています。

項目として増加しているものは IT 関連で、6 割以上の増加となり、市民活動団体において IT を駆使する場面が不可欠となり操作やノウハウの教授が見受けられます。また、「その他運営」が増加しており、中でも NPO 法人の解散手続きが増加していることが特徴的です

相談手段としては、来館による面談が 74%、電話による問合せ・相談等が 24%で、昨年と比較し面談が 7 ポイント増加し電話が同じポイント数だけ減少しました。

・プラザむつあいとしての考察

相談の総数は 82 件でした。その中でも、「助成応募やクラウドファンディング（13 件）」や「団体の今後の活動・運営（12 件）」に関するご相談も増えていることから周知が進んできたことが伺えます。また、特徴的なものとしては、地域性を鑑み、「北部地域の活動団体を知りたい（8 件）」や「自治会運営のサポート（2 件）」に関するご相談をいただいたほか、複合施設の利点を生かして、「公民館との事業連携（4 件）」に関するご相談をいただきました。

2. 専門相談員(アドバイザー)対応相談

会計相談	：税理士 荻野 直也氏	3 件
商標相談	：弁理士 山口 康明氏	2 件
協働相談	：手塚 明美（※1）	50 件
協働相談	：堀 千鶴（※2）	66 件

※1 指定管理団体独自の協働コーディネーター

※2 藤沢市協働コーディネーター（まちづくりパートナーシップ事業提案制度に関する相談含む）



専門相談対応には、パンフレット『アドバイザー相談・講師派遣リスト「NPO を応援する 16 人の専門家」』を活用し、相談団体とマッチングを行っています。

3. 「NPO 運営相談サポートテラス」への相談および運営協力

団体運営の支援や融資に関する相談会を年 4 回実施し、そのうち 2 回は講座を実施しています。

（原則：5 月・8 月・11 月・2 月）

2018 年 9 月 21 日（金）シンポジウム 2018「金融機関と NPO と行政で支える未来」

2018 年 11 月 14 日（水）相談会（中止）

2019 年 2 月 14 日（木）相談会・講座「NPO de ビジネス？9 つの視点で活動の見える化を図ろう」

4. 「藤沢市公益的市民活動助成事業 伴走支援講座」へのオブザーバー参加

藤沢市が行う助成団体を対象とした伴走支援連続講座に参加することで、団体の課題の把握、相談対応に活かしています。

(6)市民活動に関する情報の収集および提供に関する業務

ア. 情報誌の発行

1. 本館情報紙「ニューズレター」の発行

発行頻度 月1回(2018年4月～2019年3月、計12回発行)
発行部数 約2,400部/回
配布先 登録団体、利用団体、市内NPO法人、
サポーター、アドバイザー、市内公共施設、国内NPO支援センター他

2. 分館情報紙「プラザメッセージ」の発行

発行頻度 月1回(2018年4月～2019年3月、計12回発行)
発行部数 約2,400部/回
配布先 登録団体、利用団体、市内NPO法人、
サポーター、アドバイザー、市内公共施設、国内NPO支援センター他

3. 市民活動団体情報紙「情報クリップ」の発行

発行頻度 月1回(2018年4月～2019年3月、計12回発行)
発行部数 約2,400部/回
配布先 ニューズレター同様

4. ボランティア情報誌「ボランティアーズ」の発行

第22号：VOLUNTEERS[ボランティアーズ] 2018年夏号
特集：2020年、どうする？、2020応援団 藤沢ビッグウェーブ発足！
募集情報掲載件数：20件
情報収集期間：2018年5月～2018年7月
編集期間：2018年6月～2018年7月
発行月：2018年7月 発行数：10,000部
配布先：161箇所 ※市内施設・学校・団体・
NPO事務所・店舗（セブンイレブン・江ノ島電鉄・小田急電鉄等）



イ. ホームページの作成・管理

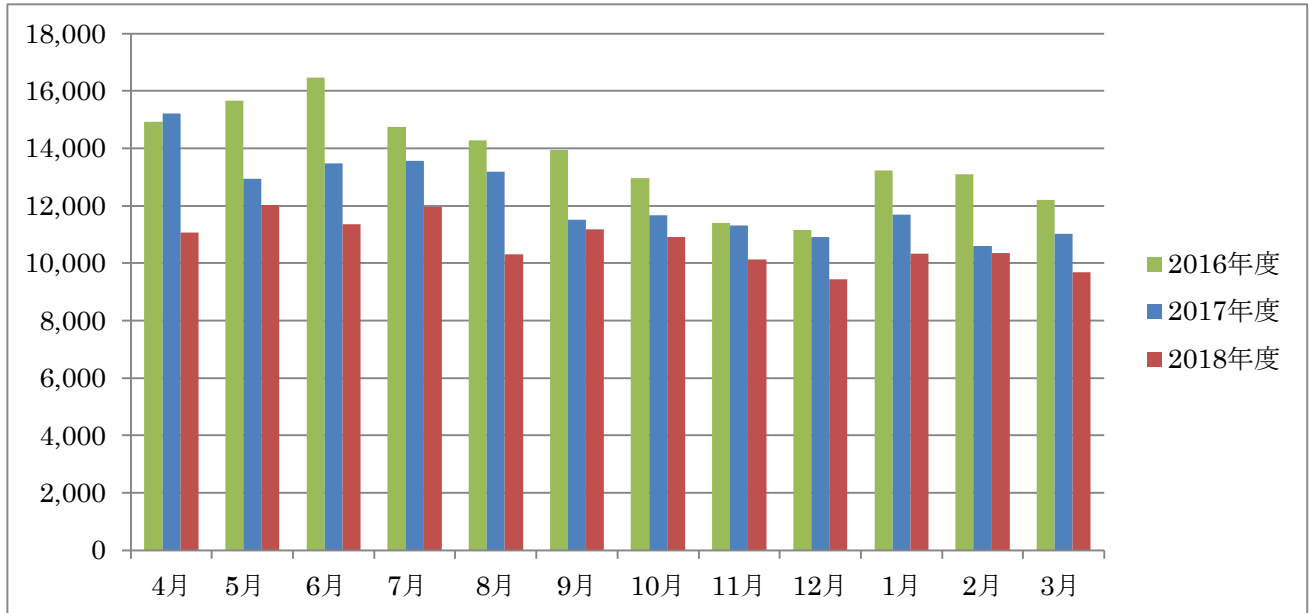
1. 本館

更新総計：3,985件 ※更新頻度：原則週3日以上(1日3回程度)
前年比 94.68% (前年度 4,209件)
更新内訳：センター情報 55件 団体イベント情報 1,271件

登録団体情報 618 件 会議室予約状況 2,041 件

アクセス数： 128,778PV(1 日平均 418.11PV)前年比 87.56% (前年度 147,076PV)

○本館月別アクセス数推移(過去 2 年度と比較)



新たな指定管理期間の 1 年目として、発信の仕組みや内容を精査しながら、次年度以降に向けたホームページの改修に向けた年と位置付け、情報の収集・発信に努めてまいりました。

アクセス数は毎年 15%ほど落ちてきており、更新回数に大幅な減少が見られないことから、利用者や市民の方々のウェブを使った情報収集・閲覧の方法が変わってきていることが見て取れます。

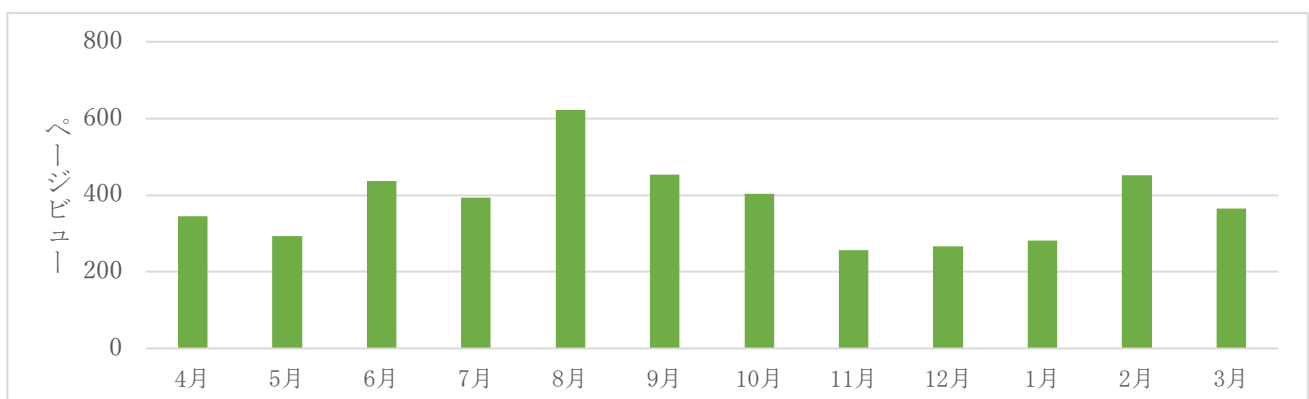
また年間を通じて一定のアクセス数を保っていることから、この層が固定層と捉えたと、今後は、情報の正確さもさることながら、マーケティングの手法を踏まえた新規層の獲得を重点取り組み課題として考えています。

2. 分館

アクセス数： 4,571PV(1 日平均 418.11PV)前年比 87.56% (前年度 147,076PV)

更新回数：85 回 (記事 35 回・つぶやき 50 回)

○分館月別アクセス数推移



ウ. メールマガジンの編集・発信

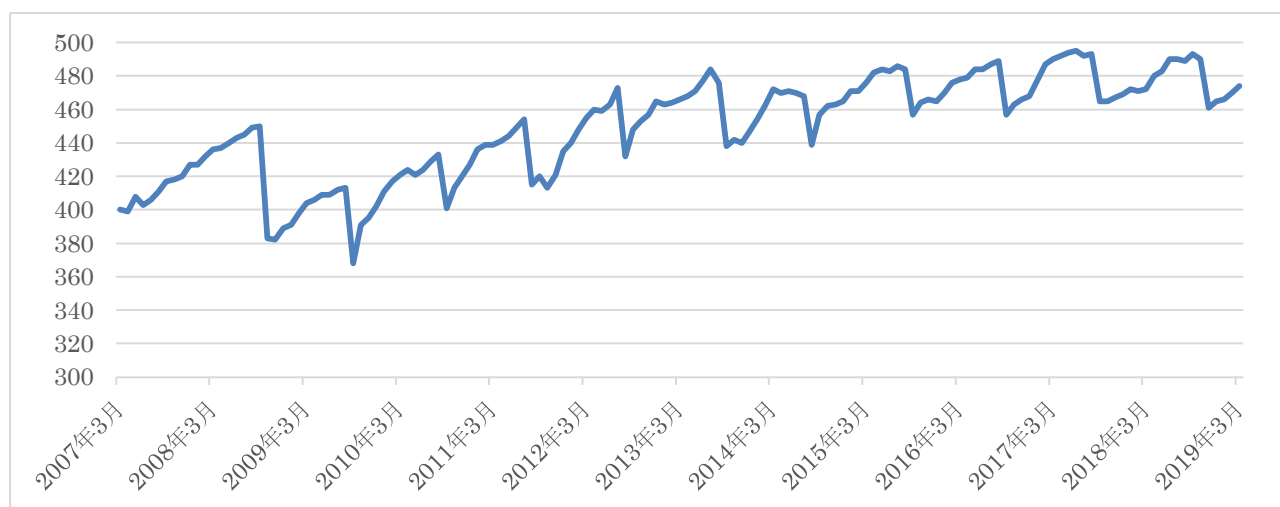
定期号：10回 ※原則毎月発行 特別号（年末および新年）：3回

発信先数：3,229件(2019年3月31日現在)

発信対象：メールマガジン購読申込者(ホームページ上から購読申込み可能)

エ. 市民活動データベースの作成（登録団体の管理）

- 登録団体数：474団体（2018年3月31日現在）※2007年度からの推移グラフ



延べ登録団体数は1,069団体となりました。登録団体には各団体の事業年度終了後に更新手続きをお願いしており、現在の有効登録団体数は474団体となっています。

（各年度減少があるのは、登録更新書類の未提出による一時的な抹消があるためです。）

オ. 持ち込み情報の収集と提供およびデータ管理

- 収集情報数：3,042件(前年比91.90%)

※持込形態内訳

来館：537件、郵便：1,844件、庁内メール：260件、FAX：3件 Eメール：27件

スタッフ持込：371件

※情報形態内訳

団体PR 255件、発行物 1,206件、イベント 1,297件

ボランティア募集 15件、NPO支援情報(助成金等) 252件、その他 17件

- 情報提供数：9,662件(前年比88.94%)

※内訳

情報ラック 1,648件 掲示板 1,300件 ファイリング 2,760件 メールマガジン 444件

HP(イベント情報) 1,302件 ニュースレター 217件(NPO支援情報)

情報クリップ 182件(イベント情報、募集情報等) タウンニュース掲載 12件

市民活動コーナー 1,632 件(17 団体×年間 6 回×16 箇所(市民センター・公民館))
ボランティア情報 20 件(ボランティアーズ 22 号)
ウスイホーム(株)発行情報誌への藤沢地区イベント情報提供 94 件
レディオ湘南「palette」による情報発信 51 回(※)
※法人自主事業紹介、市民活動団体紹介、市民活動支援施設事業紹介等

カ. 市外市民活動団体・機関が発行する情報紙等および支援情報の収集・管理

掲示板(団体情報コーナー、NPO 支援情報コーナー、センター情報コーナー)
配架ラック 10 台(団体情報 5、支援情報 1、市民活動関連書籍閲覧 2、行政機関 2)
情報専用テーブル 2 台(持込情報 1、助成金等支援情報 1)
団体情報ファイル(登録団体に関するもの、地域別、分野別等含む): 450 冊
定期的に交流および情報誌等の交換を行っている各地 NPO 支援機関・施設: 319 か所

キ. 市民活動に関する図書、研究誌等の収集、管理および貸出

推進センター
図書・研究誌等蔵書数 2,759 冊(2018 年度登録数 140 冊 定期購読含)
提供方法 閲覧および貸出(貸出可能書数 713 冊)
貸出者 137 名(2019 年 3 月末現在延べ人数)

プラザむつあい
図書・研究誌等蔵書数 213 冊
提供方法 閲覧および貸出(50 件程度)



(7) 藤沢市市民活動推進計画に定める事業に関する業務

- 「藤沢市協働コーディネーター」を設置: 堀 千鶴
- 業務内容
- ・市民活動支援施設における相談業務(相談件数は先述のアドバイザー相談件数に記載)
 - ・藤沢市における協働コーディネーター業務(※推進センター業務外)
「藤沢市まちづくりパートナーシップ事業提案制度」に関連したアドバイスやオブザーバー参加

(8) 市民活動に関する調査および研究に関する業務

1. 事業評価の活用状況に関する調査

調査目的：NPOの信頼性を担保することができ得る「評価」の中でも、「事業評価」に焦点を当て、今後、その事業評価をさらに有効活用できるための施策を探るため。

実施期間：2018（平成30）年10月10日（水）～2018（平成30）年11月10日（土）

調査対象：藤沢市市民活動推進センターの登録団体（2018年9月29日当時、493団体）
市内に主たる事務所を置くNPO法人106法人

回収数：121件/599件 回収率：20.2%

2. 市民提案制度の運用に向けての検証

調査目的：“バーチャル”と“リアル”な空間を活かした市民の意見や提案をまとめる仕組みを考えた中で、リアルな場としてモデルとすべき、まちづくりの取り組みを検証するため。

実施期間：2018年10月1日（月）～2018年12月15日（土）

実施方法：(N)カマコンの「カマコン式ブレスト」をもとに、藤沢らしさを加味した取り組みとして、今回、「フジソン（フジサワ・アイデアソン）2018」をクリスマス交流会2018内にて実施した。

発表者：4組

No.	氏名	所属	提案名
1	島田 博之 氏	(N) 幼児武道教育振興会理事長	開かれた保育園（保育園を中心とした街づくり）
2	加藤 葉子 氏	ワークショップラボ湘南代表	ふじさわイイネ！基金
3	林田 繁雄 氏	弥勒寺町内会会長、 弥勒寺夢クラブ会長	名前があったら素敵だな
4	半田 拓也 氏 (ゴリラせんせい)	紙芝居師・保育士	紙芝居で藤沢に笑顔を！ ～紙芝居師ゴリラせんせい～

(9) 市民活動に関する人材の育成および各種相談に関する業務

ア. 市民活動に関する人材の育成および交流に関する業務

1. サポートクラブの管理運営

登録人数 サポーター：94名（※） アドバイザー：29名

※内訳 事務力アップコース 49名、企画運営コース 45名 重複あり

今年度より、チーム制からコース制に変更して運営をしています。

※内訳

事務力アップコース

主な活動：情報誌発送作業、印刷用紙・事務消耗品・茶菓子の領布補助、館内管理補助等

※館内景観サポート（季節の飾り（館内入口）および生花の設置（各テーブル）等）

企画運営コース

主な活動：センター主催事業等の運営サポート

IT サポート：センターの IT 環境整備および利用者の IT サポート

パソコンなんでも相談 週 1 回（内、1 回は有隣堂トレアージュ白旗店にて出張）

利用者用 PC メンテナンス 週 1 回

イベントサポート：センター主催事業の企画・運営や他団体イベントの運営補助等

配架サポート：市内各公民館・市民センターへチラシの配架

ボランティアーズ：VOLUNTEERS 誌面制作（市民活動団体やボランティア活動の取材等）

プラザサポート：分館「市民活動プラザむつあい」事業に関するサポート

2. サポートクラブによる事業補助

- ・西日本豪雨街頭募金（指定管理団体が実施する事業をセンターとしてコーディネート）

日時：2018 年 7 月 28 日（土）※台風接近に伴い中止

2018 年 7 月 29 日（日）10:00～13:00

会場：藤沢駅南口コンコース

補助内容：通行人へのお声かけ等

※支援金として中央共同募金会「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」に全額寄付

https://www.akaihane.or.jp/saigai/2018_july_gouu/donate/

- ・第 45 回藤沢市民まつりでのブース運営補助

日時：2018 年 9 月 29 日（土）、30 日（日）10:00～17:00

会場：藤沢駅南口コンコース

補助内容：会場設営やチラシ配布および NPO 横丁（後述）などのサポート

※台風接近に伴い中止

- ・非営利組織のための「グッドガバナンス認証」制度説明会（再掲）

日時：2019 年 2 月 16 日（土）10:30～13:00

会場：フジサワ名店ビル 6 階 C ホール

補助内容：会場設営および運営サポート

3. 市民活動団体の人材育成および広報活動啓発

- ・「藤沢 NPO 横丁」（第 45 回藤沢市民まつりセンターブース企画）

日時：2018 年 9 月 29 日（土）、30 日（日）10:00～17:00

会場：藤沢駅南口コンコース

内容：団体別の小ブース出展

参加団体：1 日目 2 団体、2 日目 2 団体

備考：台風 24 号接近のため両日中止

- ・「活動紹介パネル展示」（クリスマス交流会 2018 企画）
日時：2018 年 12 月 15 日（土）16:10～16:30
会場：藤沢市民活動推進センター
内容：事前製作していた団体 PR パネルの発表および投票
参加：22 団体



- ・市民活動団体の活動紹介による広報支援
日時：2018 年 12 月 23 日（日）～2019 年 1 月 13 日（日）
会場：藤沢市役所 本庁舎 1 階
内容：市民活動団体 22 団体の紹介および
市民活動支援施設概要・事業紹介等の PR



4. 他支援施設との連携

- ・視察および情報交換等

宇都宮市まちづくりセンター（管理運営：（N）宇都宮まちづくり工房）、（N）ひろしま NPO センター、いわくに市民活動センター、片瀬市民センター、片瀬地区人材・情報バンクセンター、（N）こまつ NPO センター

- ・かながわイーパーツリユース PC 寄贈プログラム(先述)
神奈川県内 11 支援施設との連携

- ・かながわ県民活動サポートセンターとの連携

①アドバイザー相談コーナー(実施：（一社）ソーシャルコーディネートかながわ)との相談事例の共有等

②ボランティア活動支援施設 CEO ミーティング

神奈川県内支援施設長および当該施設の所管課長を対象として、各回グループワークや情報共有等

- ・神奈川県立図書館との連携

地域ボランティアエアポート（※）連絡会による情報共有等

※高校生の自主的・自発的なボランティア活動を身近な地域において支援する拠点として、県内 20 か所の市民活動サポートセンター等を地域ボランティアエアポートと位置付けている。

イ.利用に関するアンケート業務

利用者の意見の集約

推進センター意見数 78 件

内訳：施設関係 4 件、設備関係 8 件、事業関係 4 件、お礼 58 件、その他 4 件

プラザむつあい意見数 35 件

内訳：施設関係 1 件、設備関係 1 件、事業関係 3 件、お礼 22 件、その他 8 件

○意見の一部抜粋

(1)施設に関する意見

- ・利用者にテーブルを開けて頂いた。市民活動に熱心な方の優しい対応に感動した瞬間でした。(セ)
- ・会議室予約なしで利用できて助かりました。(セ)
- ・このような場所があることに感謝しています。(プ)
- ・大きな声が出ていました。うるさくてすみません。(プ)

(2)設備に関する意見

- ・利用者にテーブルスペースを開けて頂いた。(セ)
- ・有難うございました。使い易い環境でした。(セ)
- ・今日は文字を書く練習をしていたのでホワイトボードを使わせていただき助かりました。(プ)
- ・安心して来られる場所を提供させていただけるのもこのスペースのおかげです。(プ)

(3)事業に関する意見

- ・広報のアドバイスいただきありがとうございました。(セ)
- ・会計ソフトの入力をていねいに教えていただきとても助かりました。(セ)
- ・NPO 法人化の相談ができて良かったです。(プ)
- ・学習支援もあるので長い時間使わせていただけて本当に助かります。(プ)

○意見の反映と対応(利用表への記載)

- ・エレベーターに手すりをつけてほしい。(セ)
→センターが入所している小島ビルは民間のビルであり大規模な関連工事ができないため工事や設置を控えております。ご不便をお掛けしておりますがご理解いただければと思います。

(10)会計報告（全体）

収入の部

（単位：円）

科目	予算額	決算額	内訳
施設利用収入	962,000	777,955	会議室、ロッカー
機器利用収入	3,400,000	3,242,675	印刷機・コピー機・利用者用電話
企画事業収入	515,000	182,358	受益者負担金（研修講座参加費、サポート負担金他）
その他収入	1,001,000	425,911	指定寄付(3,670)、団体拠出金(422,241)
指定管理料	35,400,000	35,400,000	藤沢市より
収入合計	41,278,000	40,028,899	

支出の部

（単位：円）

科目		予算額	決算額	内訳
運営 管理費	運営管理人件費	6,005,311	5,412,309	2名(手当・法定福利費用・通勤交通費含む)
	事務費	360,000	390,391	事務消耗品、研修費、労務・運営管理事務費他
運営管理費計		6,365,311	5,802,700	
館内 管理費	館内管理人件費	11,715,648	14,261,259	給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
	賃借料	3,400,000	2,301,492	カラー印刷機・簡易印刷機・複写複合機・PC・丁合機・紙折り機等
	印刷機等貸出機材経費	1,300,000	1,100,585	インク・トナー・マスター・消耗品
	清掃委託費	800,000	738,936	館内清掃委託費
	備品修繕費	350,000	335,520	館内設備の軽微な維持修繕費用及び備品購入
	福利厚生費	200,000	241,996	研修費、保険料
	事務費	600,000	413,240	会議費・通信交通費・消耗品費・通信費・雑費
管理費小計		18,365,648	19,393,028	
企画 事業費	事業担当人件費	7,875,992	10,049,998	給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
	企画事業費	4,864,000	2,506,724	講師料、事務経費、交通費、通信費等
事業費小計		12,739,992	12,556,722	
経費合計		37,470,951	37,752,450	
管理費		749,419	755,049	経費合計×2%
小計		38,220,370	38,507,499	
消費税		3,057,630	1,521,400	支払い分
支出合計		41,278,000	40,028,899	

市民活動推進センター・市民活動プラザむつあい 企画等事業報告

3. 本館：市民活動推進センター 企画等事業報告

(1) 本館総括

館内管理（センターの「場」としての利用状況）については、2018 年度全体で 9,841 件・32,273 人の利用がありました。2017 年度（10,441 件・35,583 人）と比較すると、件数は 5.75%減、人数は 9.3%減と、どちらも減少となりました。プラザむつあいの利用が進んだことに加え、藤沢市役所本庁舎にある「市民利用会議室」や地域に設置されている「市民の家」等の周知とご紹介を推進した結果、利用が分散したと考えています。なお、学習機会の提供業務は計 16 回、また交流機会の提供業務を計 5 回実施しました。詳細は後述の事業報告をご覧ください。

本指定管理期間より、「市民活動に関する人材の育成およびネットワーク化の推進に関する業務」が新たにスタートしています。センターでは、従前、若い世代に向けたインターンシップ事業を進めていましたが、本年度からは、プラザで中心的に行ってきた全世代に向けた事業も加え、2つの視点で人材育成事業を展開しました。全世代向けでは、現場である市民センターや公民館とともに、講座受講者とともに地域課題等について考え、公益的市民活動への第一歩をお手伝いする事業「地域人材の育成連続講座」を市内北部・南部で各 1 回企画しました。実際には、市民センター・公民館担当者へ当施設の周知や支援メニューをご紹介した上で、関係性を作り上げていくことから始まりました。しかしながら地域課題の掘り起こしや、情報共有、準備が十分ではなく、広報が遅れ、結果として受講生の確保が厳しい状況となりました。今後は、実施地区の施設担当者等との意見交換や交流をさらに深めることに注力し、受講生の確保につなげていきたいと思ひます。

(2) 市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務

ア. 市民活動に関する学習機会の開催

○活動支援関連講座（NPO マネジメント講座）

- ・改正 NPO 法解説&定款見直しセミナー

日時：2018 年 4 月 26 日（木）18:00～19:30

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：緒方 礼子氏（藤沢市役所 市民自治部 市民自治推進課 主任）

手塚 明美氏（（認 N）藤沢市民活動推進機構 副理事長・事務局長）

細矢 岳彦氏（（認 N）藤沢市民活動推進機構 事務局次長）

参加費：500 円（資料代） 参加：15 名



- ・助成金・補助金を獲得した団体のための会計＋事務 日々の処理

日時：2018 年 6 月 27 日（水）15:00～17:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 B

講師：手塚 明美氏（（認 N）藤沢市民活動推進機構 副理事長／事務局長）

参加費：1,000 円（資料代） 参加：6 名

- ・平成 30 年 7 月豪雨支援 藤沢からできること
日時：2018 年 9 月 12 日（水）15:00～17:00
会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A
登壇者等：小林 由高氏(逗子文化プラザ市民交流センター 副館長)
西尾 愛(藤沢市市民活動推進センター 職員)
関野 豪星(藤沢市市民活動推進センター 職員)
手塚 明美(協働コーディネーター)
参加費：1,000 円（資料代） 参加：8 名



- ・事業報告書の作成に向けた“自己チェック！”～強みと弱みを知ろう
日時：2019 年 1 月 31 日（水）18:00～20:00
会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A
講師：手塚明美氏（（認 N）藤沢市市民活動推進機構 副理事長・事務局長）
参加費：1,000 円（資料代） 参加：5 名



- ・今から備えて安心を！ 会計ミニセミナー & 相談会
日時：2019 年 2 月 11 日（月・祝）14 時 00 分～16 時 00 分
会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 B
講師：手塚明美氏（（認 N）藤沢市市民活動推進機構 副理事長・事務局長）
参加費：1,000 円（資料代） 参加：2 名

講座名	合計 参加者数	アンケート 回答者数	満足度	理解度	役立ち度
			平均点	平均点	平均点
4/26 NPO法人必須！改正NPO法解説&定款見直しセミナー	15名	14名	4.70		
6/27 助成金・補助金をもらった団体のための会計+事務 日々の処理	6名	6名	4.50	4.00	4.17
9/12 「平成30年7月豪雨支援 藤沢からできること」	8名	4名	5.00	4.50	4.50
1/31 「事業報告書の作成に向けた自己チェック！」	5名	3名	4.30	4.30	
2/11 「今から備えて安心を！ 会計ミニセミナー & 相談会」	2名	2名	4.40	4.30	4.40
合計	36名	29名			
平均	7名	6名	4.58	4.28	4.36

OPC 関連講座

活動団体コンサルティング事業 IT サポート講座

- ・「ステップアップエクセル講座」
日時：第 1 回：2018 年 6 月 25 日（月）13:30～16:00
第 2 回：2018 年 7 月 2 日（月）13:30～16:00
第 3 回：2018 年 7 月 9 日（月）10:00～12:00
会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A
講師：山本 享氏(サポートクラブ IT サポーター)
参加費：2,000 円(受講料) 参加：7 名



- ・「パワポでプレゼン」

日時：2018 年 7 月 23 日 (月) 13:30～16:00

会場：藤沢市民活動推進センター 会議室 A

講師：戸島 小夜子氏 (サポートクラブ IT サポーター)

参加費：1,000 円 (受講料) 参加：11 名



- ・「団体の情報を共有しよう！」

日時：2018 年 9 月 10 日 (月) 13:30～16:00

会場：藤沢市民活動推進センター 会議室 B

講師：山本 享氏 (サポートクラブ IT サポーター)

参加費：1,000 円 参加：8 名



- ・「ステップアップ！ワード講座」

日時：第 1 回：2018 年 10 月 15 日 (月) 13:30～16:00

第 2 回：2018 年 10 月 22 日 (月) 13:30～16:00

第 3 回：2018 年 10 月 29 日 (月) 13:30～16:00

会場：藤沢市民活動推進センター 会議室 A

講師：山本 享氏 (サポートクラブ IT サポーター)

参加費：2,000 円 (受講料) 参加：2 名

- ・「団体のウェブサイトを作成しよう！」

日時：第 1 回：2018 年 11 月 19 日 (月) 13:30～16:00

第 2 回：2018 年 11 月 26 日 (月) 13:30～16:00

会場：藤沢市民活動推進センター 会議室 A

講師：山本 享氏 (サポートクラブ IT サポーター)

参加費：1 団体 2,000 円 (受講料) 参加：10 名



- ・「Windows 10 あれやこれや」

日時：2019 年 1 月 21 日 (月) 13:30～16:00

会場：藤沢市民活動推進センター 会議室 A

講師：山本 享氏 (サポートクラブ IT サポートチーム)

参加費：1,000 円 (受講料) 参加：11 名

講座名	合計 参加者数	アンケート	満足度	理解度	役立ち度
			平均点	平均点	平均点
6/25 エクセル講座①	7名	7名	4.43	4.43	4.43
7/2 エクセル講座②	7名	7名	4.43	4.43	4.43
7/9 エクセル講座③	8名	7名	4.14	3.43	4.00
7/23 パワポでプレゼン	11名	10名	3.90	3.90	4.40
9/10 「団体の情報を共有」	8名	8名	3.50	3.75	3.75
10/15 ワード講座①	1名	1名	5.00	5.00	5.00
10/22 ワード講座②	2名	2名	5.00	4.00	5.00
10/29 ワード講座③	2名	2名	5.00	4.50	5.00
11/19 ウェブサイト作成①	10名	8名	3.38	3.63	4.00
11/26 ウェブサイト作成②	6名	6名	4.17	3.83	4.50
1/21 Windows10あれやこれや	11名	10名	4.44	4.11	4.33
合計	73名	68名	47.39	45.01	48.84
平均	7名	6名	4.31	4.09	4.44

今年度は「市民活動に関する学習機会の開催」としてNP0 マネジメント講座および IT サポート講座を計 16 回開催しました。

例年実施している会計や IT 等の団体基礎力に関わる講座に加え、重点目標を意識して実施をしました。「課題」を知るためには、組織内外において「何が問題なのか、何がネックになっているのか」を知る必要があります。そこで自組織を振り返るための「自己チェック」講座を新たに実施しました。休眠預金活用法でも社会的インパクト評価の導入が検討されていたように、組織評価は今後の市民活動に重要な要素です。また、休眠状態の NP0 法人が問題視されてる中、団体の健全性を内外に示すツールは必須となりますので、来年度の重点目標の「評価」と併せて、事業を進めていきたいと考えています。

組織外（NP0 を取り巻く環境変化等）に目を向けた講座として企画を進めていた講座（「社会情勢勉強会」として 2018 年 7 月に予定していた）は、2018 年 7 月の西日本豪雨の対応として、講座の組み立てを変更し、指定管理者の職員派遣（前述「外部研修」を参照）の報告会を実施しました。

被災地の状況や現地の市民活動団体の動き等をお伝えすることで、藤沢からできる支援や、藤沢で同じような災害が発生した際にどのように対応すべきかを考えていただきました。

IT サポート講座は、ニーズの多いテーマ（データ管理・文書作成・広報等）を実施し、満足度と役立ち度においては、4 以上の評価をいただきました。理解度については、参加者の IT スキルの習熟度に比例するところが大きく、評価の幅が広がっています。1 回の講座で追いつかなかった場合は、館内で定期開催している推進センター IT サポーター協力事業「PC なんでも相談（毎週月曜日開催）」に引き継ぐことで、PC 操作に関する相談を実施。加えて、会計ソフトの導入するための伴走支援に至った団体もあります。引き続き、市民活動団体の困りごとを見逃さないような支援を心掛けたいと思います。

イ. 市民活動団体の交流機会の開催

1. 推進センターサポートクラブ イベントサポートチーム運営事業
・NP0 交流サロン特別編「藤沢の市民活動を考える！」

日時：2018 年 8 月 18 日（土）13:30～15:30

会場：藤沢市役所本庁舎 7-1 会議室

参加費：無料 参加：32 名（内スタッフ 9 名）

講師：藤沢市役所 市民自治推進課 職員



・第44回 NPO 交流サロン「人生100歳時代シニアが踏み出す第1歩」

日時：2018年10月27日(土)14:00～16:30

会場：藤沢市役所本庁舎5-1会議室

参加費：無料 参加：49名（内スタッフ・サポーター10名）

基調講演：神奈川県 政策局 政策部 総合政策課

ゲスト：10団体



・第45回 NPO 交流サロン顔合わせ会

日時：2019年2月2日(土)14:00～15:30

会場：市民活動推進センター B会議室

参加：5団体

備考：本事業は、次年度実施交流事業の企画会議兼交流会として実施した。（後述）

今年度は、特別編を含め2回のNPO交流サロンを開催しました。サポートクラブイベントサポーターの定例会は、年間で合計8回実施しました。

今年度は団体同士の連携と、団体に関わる方を増やす一助となるような参加者集めを念頭に置いた企画作りを行いました。テーマ選定においてもサポーターの意見を重視して、より一般的な関心の高い内容を選びました。

第44回では高齢者の地域との関わり方を考える回として、神奈川県が主催する「かながわ人生100歳時代ネットワーク」担当による基調講演と、ボランティアや参加者として高齢者も含めた募集をしている10団体の活動紹介を実施しました。また、8月には特別編を実施して、藤沢市の市民活動推進計画策定の参考とするために市民や市民活動団体、その他の関係者からご意見をいただきました。



次年度実施交流事業（第45回NPO交流サロン）を、企画段階から「テーマに関連した市民活動団体」に関わっていただき、連携して企画を作り上げる試みを開始しました。残念ながら、日程等の理由から実施は見送られましたが、準備会では5団体が集まり、お互いの活動紹介や課題共有等を行うことでつながりができたようです。

前述の通り、一般的な関心が高いテーマ設定を行うことで、団体の活動紹介をより多くの参加者（市民）に届けられる機会とすることを狙いとしていました。ただ、1回ごとの目的が不明瞭になりやすく、参加団体との共有が充分ではない面がありました。次年度以降はそういった面を考慮しながら企画を進めてまいります。

・クリスマス交流会2018

日時：2018年12月15日(土)15:30～18:00

会場：藤沢市市民活動推進センター フリースペース

参加費：一般500円、学生100円 参加者：約90名（スタッフ、サポーター含む）

内容：

- ・開会のあいさつ（センター長 細矢、プラザ副室長 林）

- ・来賓あいさつ（鈴木市長、ご協力企業様の紹介）
- ・フジソン（フジサワ・アイデアソン）2018（コメンテーター：椎野 修平氏（（認N）日本NPOセンター特別研究員）
- ・つながろう！大交流会
- ・活動団体パネル展示
- ・大抽選会！
- ・閉会のあいさつ（手塚 明美（認N）藤沢市民活動推進機構 副理事長・事務局長）



2. 市民活動団体の相互交流機会および情報化啓発を目的とした企画の実施

概要：（認N）イーパーツと神奈川県域 NPO 支援センターが協力して行う事業「かながわイーパーツリユース PC 寄贈プログラム」に藤沢地区担当として参加

- ・第15回「かながわイーパーツリユース PC 寄贈プログラム」寄贈式・講習会(担当：相模原地区)

日時：2018年8月25日(日)14:00～17:00

会場：相模原市中央区富士見6丁目6番23号 けやき会館 2F

（会場担当：さがみはら市民活動サポートセンター）

参加：90名(44団体に寄贈)

寄贈：ノートパソコン55台(複数機種)、液晶ディスプレイ6台

主催：（認N）イーパーツ、藤沢市民活動推進センター、ちがさき市民活動サポートセンター、
おだわら市民交流センターUMECO、大和市民活動センター、座間市民活動サポートセンター、
ひらつか市民活動センター、市民活動センターあやせ、さがみはら市民活動サポートセンター
鎌倉市民活動センター、逗子文化プラザ市民交流センター

協力：いせはら市民活動サポートセンター



(3)会計報告(本館)

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	内訳
施設利用収入	950,000	761,755	会議室、ロッカー
機器利用収入	3,200,000	3,024,455	印刷機・コピー機・利用者用電話
企画事業収入	500,000	176,378	受益者負担金(研修講座参加費、サポート負担金他)
その他収入	1,000,000	264,313	指定寄付(3,170)、団体拠出金(261,143)
指定管理料	20,771,791	20,771,791	藤沢市より
収入合計	26,421,791	24,998,692	

支出の部

(単位:円)

科目	予算額	執行額	内訳
運営			
運営管理人件費	3,150,656	2,862,838	1名(手当・法定福利費用・通勤交通費含む)
管理費			
事務費	280,000	336,326	事務消耗品、研修費、労務・運営管理事務費他
運営管理費計	3,430,656	3,199,164	
館内			
館内管理費			
館内管理人件費	6,621,888	8,781,734	給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
賃借料	2,000,000	1,753,364	カラー印刷機・簡易印刷機・複写複合機・PC・丁合機・紙折り機等
印刷機等貸出機材経費	1,000,000	1,013,172	インク・トナー・マスター・消耗品
清掃委託費	800,000	738,936	館内清掃委託費
備品修繕費	200,000	121,680	館内設備の軽微な維持修繕費用及び備品購入
福利厚生費	150,000	110,687	研修費、保険料
事務費	360,000	270,930	会議費・通信交通費・消耗品費・通信費・雑費
管理費小計	11,131,888	12,790,503	
企画			
事業費			
事業担当人件費	5,838,379	5,810,835	給与、通勤交通費、法定福利費、報酬
企画事業費	3,584,000	1,864,588	講師料、事務経費、交通費、通信費等
事業費小計	9,422,379	7,675,423	
経費合計	23,984,923	23,665,090	
管理費	479,698	473,302	経費合計×2%
小計	24,464,621	24,138,392	
消費税	1,957,170	860,300	支払い分
支出合計	26,421,791	24,998,692	

4. 分館：市民活動プラザむつあい 企画等事業報告

(1)分館総括

「市民活動プラザむつあい」は、市民活動支援施設の分館として、地域住民の皆様に信頼されている六会市民センターの2階という、来訪しやすい立地条件を活かし、藤沢市における「市民活動の北部拠点」としての役割を担っています。更に、管理事業者が掲げた分館としての目標、「地域人材の発掘・育成の場」となることに向け実施企画段階から考え、事業実施、その後のフォローなどを進めてまいりました。



館内管理として、「分館の役割」意識して相談、登録などは、本館との連携を密にして対応し、作業のサポートなどは、それぞれの市民組織の状況を勘案し、効果の高い方法によって進めてきました。さらに本館との連携が必要と考えられる場合は、本館に近いサービスを提供できるよう機能を高める努力をしてきました。特に各担当を中心に細やかに連携を進めることでスタッフの力量を高めることにもつながったと考えています。

また、活動PRではプラザメッセージだけではなく、プラザサポーターや企画参加者と共に公民館まわりの一部企画を担うなど地域の方々にプラザの存在をご理解していただく機会をつくってきました。

六会市民センターの複合施設としての特性は、公民館、地区ボランティアセンター、いきいきサポートセンター、子育て支援センターなどがあることです。その中で本年は市社会福祉協会のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）の役割と活動を通して見えてきた地域課題などについて学習を行う「身近な仕組みを知って活用」を開催しました。参加された地域役員の方々は「それぞれの施設の特性を学習する機会がもっとあると良い」との声があり、今後の課題と受け止めました。

本年度は、市民センターの中にある分館ならではの「センターに行った時に寄ってみよう」等の気軽に来館できる機能をつくることに努力してきました。次年度は分館機能のさらなる展開と本館との連携による未来の市民活動に大きな力と、影響力を持つことのできる人材育成に力を入れていく所存です。

(2)市民活動に関する学習の機会及び市民活動を行うものの総合交流の機会の提供に関する業務

1. 市民活動に関する学習会の開催「プラザ de 学ぶ」

- ・みんなで写真の共有！ LINE の使い方教室

日時：2018（平成30）年6月27日（水）10:00～11:00

参加者数:3名

講師：林 純（（認N）藤沢市民活動推進機構スタッフ）



- ・チョコレートに隠れた甘さと苦さ

日時：2018（平成 30）年 7 月 26 日（木） 13:30～15:30

参加者数：8 名

講師：廣瀬 康代氏（NPO 法人 APLA 理事）

- ・歴史から見えた六会（六会地区歴史年表より）

日時：2018（平成 30）年 8 月 4 日（土） 13:30～15:30

参加者数：11 名

講師：川崎 芳治氏（元六会地区郷土づくり推進会議議長）



2. 市民活動団体の交流会の開催「プラザ de カフェ」

- ・ボランティアの楽しみ方 プラザサポーター

日時：2018（平成 30）年 5 月 29 日（火） 10:00～12:00

参加者数：13 名

講師：生田 光弘（（認 N）藤沢市民活動推進機構スタッフ）



- ・ネパールの暮らし

～大地震の被害から立ち直り、未来に向けた村づくり～

日時：2018（平成 30）年 6 月 21 日（木） 13:30～15:00

参加者数：10 名

講師：乳井 京子（NPO 法人地球の木 ネパールチーム長）



- ・気軽に音楽を楽しむ集い

日時：2018（平成 30）年 11 月 15 日（木） 14:00～15:30

参加者数：25 名

3. 北部の地域性を踏まえた学習・交流機会の開催

- ・外国人の日本語スピーチ大会「いろいろな国の人の話を聞こうよ」

日時：2018（平成 30）年 3 月 2 日（土） 13:30～15:30

参加者数：200 名

会場：湘南台公民館 体育室



4. 複合施設の特徴を踏まえた学習・交流会の開催

- ・「身近な仕組みを知って活用」

日時：2019（平成 31）年 3 月 14 日（木） 15:00～16:00

参加者数：14 名

講師：北野 範之氏（（社福）藤沢市社会福祉協議会・CSW）



(3) 市民活動に関する人材の育成及び交流に関する業務

1. 北部地域の拠点施設としての人材育成

・志塾ふじさわ 2018（第3期）

日時：2018年8月21日（火）10:00～12:00 参加者数：5名

日時：2018年8月28日（火）10:00～12:00 参加者数：7名

日時：2018年9月4日（火）10:00～12:00 参加者数：6名

日時：2018年9月11日（火）10:00～12:00 参加者数：5名

会場：六会市民センター会議室

講師：北野 範之氏（（社福）藤沢市社会福祉協議会・CSW）

一戸 香織氏（六会いきいきサポートセンター長）

伴仲 正次氏（六会地区「ボランティアセンターむつあい」事務局長）

加藤 敬幸氏（六会地区自治会連合会長）

滝内 洋子氏（六会地区郷土づくり推進会議議長）

時本 忠氏（日本語教室「かわせみ」代表）

古沢 直元氏（ぶどうの会会長）

林 純（（認N）藤沢市民活動推進機構スタッフ）

桜井 光（（認N）藤沢市民活動推進機構スタッフ）

生田 光弘（（認N）藤沢市民活動推進機構スタッフ）

(4)会計報告(分館)

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	執行額	内訳
施設利用収入	12,000	16,200	ロッカー利用料
機器利用収入	200,000	218,220	印刷機・コピー機
企画事業収入	15,000	5,980	受益者負担金
その他収入	1,000	161,598	指定寄付(500)、団体拠出金(161098)
指定管理料	14,628,209	14,628,209	藤沢市より
収入合計	14,856,209	15,030,207	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	執行額	内訳
運営			
管理費			
運営管理費計	2,934,655	2,581,936	
館内			
管理費			
管理費小計	7,233,760	6,645,725	
企画			
事業費			
事業費小計	3,317,613	4,859,699	
経費合計	13,486,028	14,087,360	
管理費	269,721	281,747	経費合計×2%
小計	13,755,749	14,369,107	
消費税	1,100,460	661,100	支払い分
支出合計	14,856,209	15,030,207	

2018 年（平成 30 年）度 藤沢市市民活動支援施設 管理運営事業報告書
（藤沢市市民活動推進センター・藤沢市市民活動プラザむつあい）

発行日 2019 年（令和元年）5 月

編集責任 認定特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構
理事長 零 二公雄（編集：事務局長 手塚 明美）
藤沢市市民活動推進センター センター長 東樹 康雅
藤沢市市民活動プラザむつあい 室長 林 純

発行 藤沢市市民活動推進センター
〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 1031 番地 小島ビル 2 階
電話：0466-54-4510 FAX：0466-54-4516
ホームページ： <http://npocafe.f-npon.jp/>
E-Mail： f-npoc@shonanfujisawa.com

藤沢市市民活動プラザむつあい
〒252-0813 神奈川県藤沢市亀井野 4 丁目 8 番地の 1 六会市民センター 2 階
電話/FAX：0466-81-0222
ホームページ： <http://plaza6i.f-npo.jp>
E-mail： f-npoplaza@shonanfujisawa.com

○本書の一部あるいは全部について、無断で転載・複製することを禁じます。
○商業目的による本書情報の利用を禁じます。